令和8年度
鳥取県立図書館のすがた



けんりつとしょかん

鳥取県立図書館

目　　次

1　鳥取県立図書館の目指す図書館像(第３次改定版)の概要…… 1
2　鳥取県立図書館ネットワーク…… 6
3　組　　織…… 7
（１）組織機構
（２）職員構成
4　令和８年度事業の概要…… 8
（１）事業計画……8
（２）審議会・講座・講演会の計画一覧……10
（３）研修会等日程一覧……12
（４）予算の概要……15
5　令和７年度事業実績…… 16
（１）利用状況……16
（２）資料相談……19
（３）相互貸借・文献複写・統計……20
（４）審議会・研修会・文化事業等実績……21
（５）ビジネス支援・医療健康情報・法情報に係るタイアップ等事業の実績 39
（６）講演等の記録……43
（７）執筆の記録……43
（８）鳥取県立図書館視察者一覧……43
（９）見学等実績……44
（10）職場体験等実績……44
（11）実習等実績……45
（12）メディア掲載……45
（13）蔵書の状況……47
6　鳥取県立図書館資料収集方針…… 49
7　鳥取県立図書館電子書籍選書方針…… 51
8　鳥取県立図書館資料保存方針…… 52
9　鳥取県立図書館資料除籍要領…… 55
10　県内公共図書館設置状況…… 57
11　沿　　革…… 58
（１）旧県立鳥取図書館……58
（２）鳥取県立図書館建設の経緯……58
（３）鳥取県立図書館……59
12　施設の概要…… 64
（１）敷地・建物の概要……64
（２）配置図……64
（３）平面図……65
（４）各室の概要……66

鳥取県立図書館の目指す図書館像（第３次改訂）の概要

〈ミッション〉　「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」

〈ミッションを実現するための４つの柱〉

【第１の柱】仕事とくらしに役立つ図書館を実現します。

（１） 地域経済の活性化と地域の自立への貢献

○ビジネス支援サービスの充実　○働く気持ち応援サービスの充実
○県政への貢献　○地域活性化への貢献

（２） 豊かなくらしへの貢献

○医療・健康情報サービスの充実
○法情報・困りごと支援・くらしの安心に関するサービスの充実

（３）共生社会の実現に向けた読書バリアフリー等の推進

○あらゆる利用者に対応したサービスの充実
（はーとふるサービス、高齢者サービス、子育て応援サービス、人材養成のための情報提供、多文化サービスなど）

【第２の柱】生涯を通じての人の成長・学びを支える図書館を実現します。

（１）ふるさとキャリア教育の推進

○図書館機能を活用したふるさとキャリア教育の支援
○関係機関と連携したキャリア教育への支援

（２）学校図書館への支援

○学校図書館支援センターによる支援
○「とっとり学校図書館活用教育推進ビジョン」の普及啓発
○市町村立図書館が行う学校図書館支援のサポート
○学校図書館におけるＩＣＴを活用した教育の推進のための環境整備

（３）子どもの読書活動推進

○子どもの読書活動推進のための環境整備　○中学生・高校生の読書活動推進
○市町村立図書館・学校図書館と連携した支援

（４）生涯学習への貢献

○生涯学習としての読書推進　○学び直しの支援
○生涯学習機関としての機能の整備・充実　○情報リテラシー向上の支援

（５）居場所としての活用の推進

○サードプレイスとしての図書館サービス　○子どもの貧困問題に対する対応と子どもの居場所づくり

【第３の柱】鳥取県の文化を育み世界に発信する図書館を実現します。

（１）郷土資料の網羅的収集と活用の促進

○郷土資料の収集・保存　○郷土資料の活用・発信

（２）地域文化、文字・活字文化の振興

○出版社、書店との連携　○地方出版文化の振興　○地方出版物のデジタル化

（３）環日本海諸国等との交流と国際理解の促進

○環日本海諸国等への理解促進　○環日本海諸国等との交流促進
○国際交流ライブラリーの充実

【第４の柱】知の拠点としての図書館を実現します。

（１）電子図書館構想の検討と推進

○電子書籍サービスの導入　○デジタルアーカイブシステムの充実
○市町村立図書館等との連携・協働　○国、他機関等との連携
○Ｗｅｂサービスの強化

（２）新たな利用者の開拓とサービスの開発

○ウィズコロナ時代の非接触、非来館型サービスの提供
○アウトリーチサービスの推進
○様々な手法を用いた情報収集のためのツールの提供

（３）人材育成

○職員養成　○市町村立図書館職員、読書推進活動関係者等への支援

〈４つの柱を実現するための４つのキーワード〉

〔１〕 ネットワーク ～全県で県立図書館のサービスを利用できる環境整備～
（１）市町村立図書館・学校図書館との連携　（２）物流システムの活用促進
（３）危機管理への対応

〔２〕 専門性 ～図書館が県民の課題解決を支援～
（１）所蔵資料及びサービスの充実　（２）専門機関との連携
（３）進化する情報化への対応

〔３〕 発信力 ～図書館の活用促進を県民に発信～
（１）県民に対する積極的なアプローチ　（２）多様な図書館活用方法の提案・普及
（３）Ｗｅｂの特性を活かした情報発信

〔４〕 保存と公開 ～情報資料の保存と利活用に向けた取組～
（１）適切かつ計画的な資料保存等の推進　（２）書庫問題への対応　（３）災害対策
（４）「とっとりデジタルコレクション」等によるデジタル化資料の利活用と県民参加

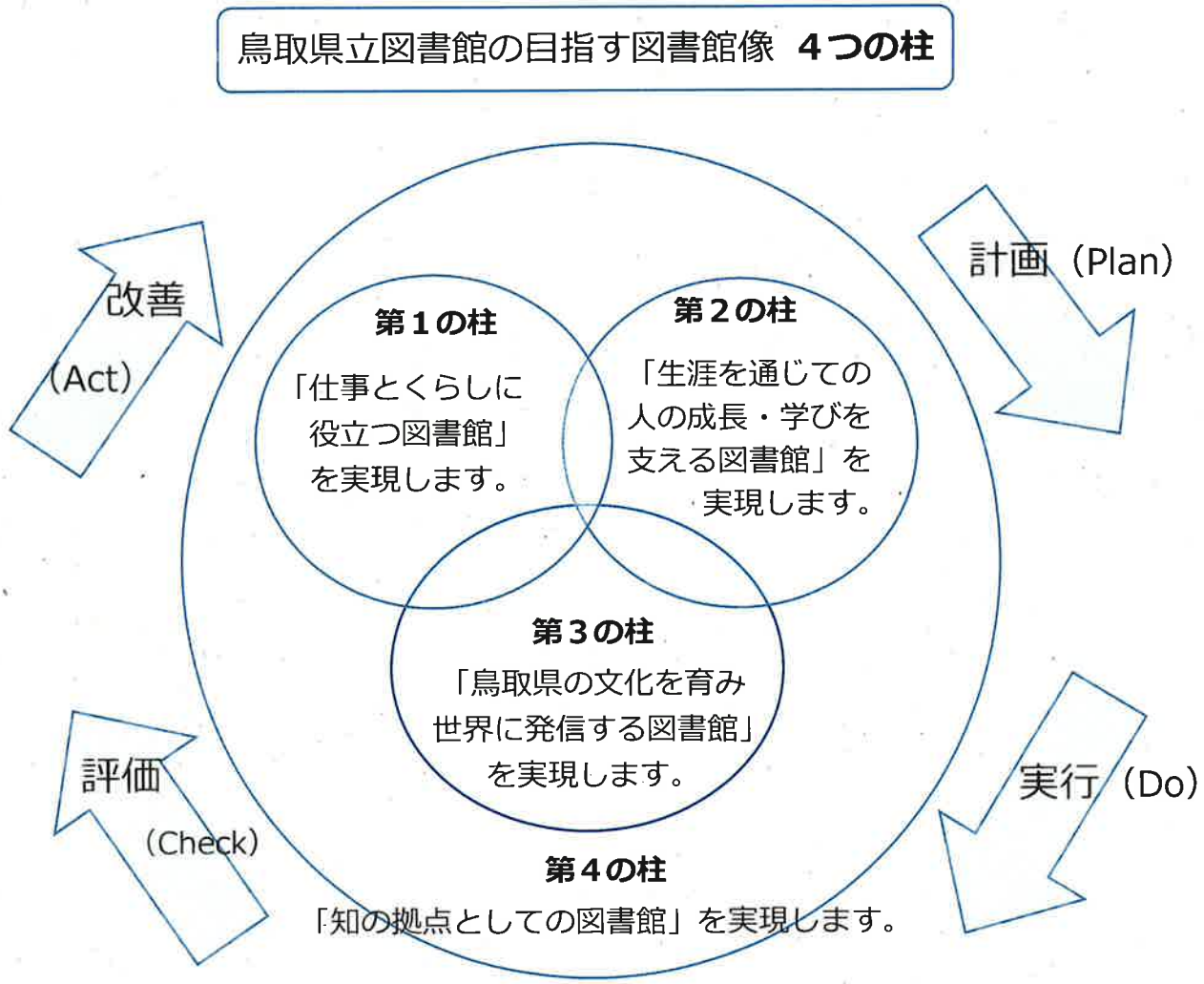
〈計画期間〉　令和５年度から令和９年度までの５年間とする

〈進行管理〉　この計画に基づく具体的取組はアクションプランに示し、毎年度ＰＤＣＡサイクルにより進捗を管理するとともに、計画の中間年度（令和７年度）に総合的評価を行い、必要に応じて見直しを図る

「鳥取県立図書館の目指す図書館像」のイメージ図

鳥取県立図書館のミッション

「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」



図書館活動を支える**４つのキーワード**

ネットワーク　専門性　発信力　保存と公開

県民の幸せ、地域の活性化の実現

〈サービス指標〉

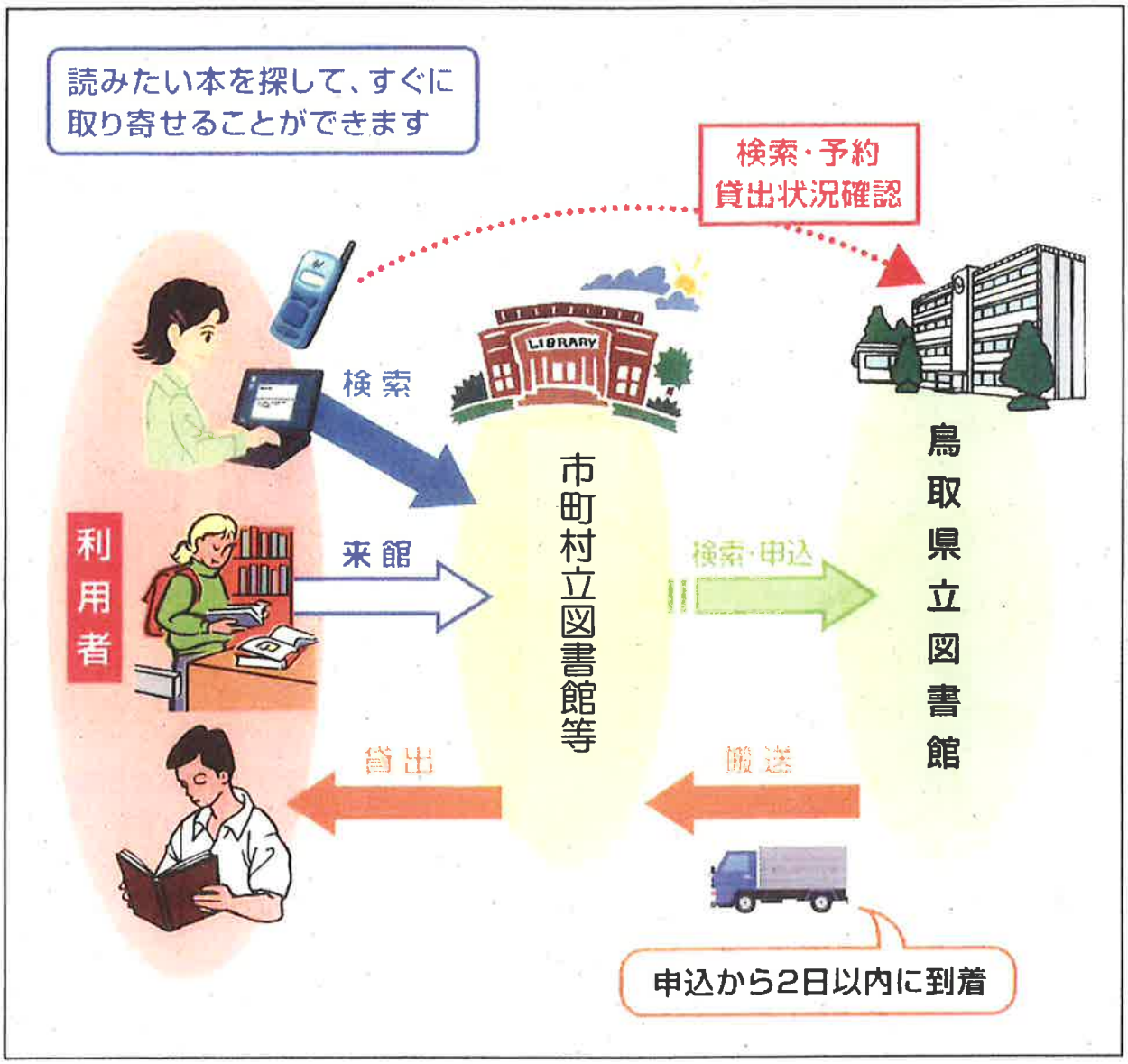
項目		指標		【参考】各年度実績数値				令和７年度実績数値	令和９年度目標数値	目標数値算出のための想定内容
				平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度			
【第１の柱】仕事とくらしに役立つ図書館を実現します。	1	利用者からの資料相談件数		14,526件	17,555件	14,551件	14,619件	15,115件	15,100件	毎年約100件(0.7%)の増
	2	ビジネス関係の相談会の相談件数		36件	50件	38件	43件	50件	58件	毎年3件(7.0%)の増
	3	医療・健康関係（49綱）の図書・雑誌の貸出冊数		27,175冊	20,308冊	18,644冊	17,206冊	19,511冊	20,200冊	毎年600冊(3.5%)の増
【第２の柱】生涯を通じての人の成長・学びを支える図書館を実現します。	4	学校図書館活用年間計画を作成した学校の割合	小学校	84.8%	90.2%	91.7%	96.7%	99.1%	100%	全校で実施
			中学校	61.4%	62.5%	58.9%	62.5%	71.4%	71%	毎年１校の増
			高等学校	25.0%	34.4%	37.5%	34.4%	25.0%	50%	毎年１校の増
			特別支援学校	72.7%	81.8%	90.0%	70.0%	70.0%	100%	全校で実施
	5	子どもの読書に関する研修を主催した市町村立図書館の数					6館	14館	11館	毎年１館の増
	6	情報リテラシー教育に取り組む県内の図書館数					4館	2館	9館	毎年１館の増
【第３の柱】鳥取県の文化を育み世界に発信する図書館を実現します。	7	郷土資料の所蔵数		144,008点	146,643点	149,415点	151,710点	162,225点	166,700点	毎年2,500点（1.6%）の増
	8	県立図書館HPの「鳥取県の情報」へのアクセス数		17,196件	16,196件	16,120件	32,095件	5,088件	33,600件	毎年約300件(0.9%)の増
	9	環日本海交流室、国際交流ライブラリー資料の貸出数		18,711冊	15,806冊	16,177冊	16,507冊	14,449冊	19,700冊	毎年約200冊(1.2%)の増
【第４の柱】知の拠点としての図書館を実現します。	10	横断検索のアクセス件数		75,768件	84,738件	87,700件	103,341件	124,946件	110,000件	毎年約1,000件(1.0%)の増
	11	全県で共同利用している商用データベースの閲覧ページ数				23,050頁	17,365頁	29,168頁	27,500頁	毎年2,000頁の増
	12	電子書籍の利用件数						24,096件	9,000件	R5:5,000件、その後毎年1,000件の増

【キーワード】ネットワーク	13	県立図書館から市町村立図書館、学校図書館等への協力貸出（※1）冊数	116,737冊	105,643冊	108,484冊	100,076冊	84,649冊	102,500冊	毎年約500冊(0.5%)の増
	14	市町村立図書館、学校図書館等からの資料相談件数	204件	167件	187件	176件	285件	230件	毎年約10件(5.7%)の増
【キーワード】専門性	15	認定司書（※2）の資格を取得した職員の数	4名	4名	4名	5名	5名	10名	毎年1名の増
	16	鳥取県立図書館主催の図書館業務専門講座に参加した市町村立図書館の数	19館	14館	17館	18館	14館	19館	全館で実施
【キーワード】発信力	17	県立図書館ホームページのトップページへのアクセス件数	318,284件	325,009件	377,181件	349,951件	332,949件	380,000件	毎年約5,000件(1.4%)の増
	18	県立図書館ＳＮＳ（Instagram）のフォロワー数					1,077名	700名	R4:200名、その後毎年100名の増
【キーワード】保存と公開	19	とっとりデジタルコレクションの県立図書館のデジタル化資料へのアクセス数	2,250件	2,799件	5,633件	20,925件	103,716件(R8.2まで)	27,000件	毎年約1,000件(4.8%)の増
	20	とっとりデジタルコレクションへの参加自治体・機関の数			4機関	4機関	5機関	14団体(機関)	各年2団体(機関)の増

※1　協力貸出：都道府県立図書館が県内の図書館等に対して貸出を行うこと。

※2　認定司書：公益財団法人日本図書館協会が認定する司書。図書館における実務経験や実践的知識・技能を継続的に修得した者を評価し、各地域の図書館経営の中核を担いうる司書として認定するもの。

2　鳥取県立図書館ネットワーク



●県内の各市町村立図書館、高等学校・特別支援学校図書館、大学図書館等（以下市町村立図書館等という）を通して、当館の資料を借りることができます。
●県立図書館へ直接来館できない方は、県内の市町村立図書館等を通して、当館の資料を借りること、返すことができます。
●県立図書館のホームページから県立図書館資料の検索・貸出申込を行い、希望する市町村立図書館等で受け取ることもできます。
●詳しくはお近くの図書館でお尋ねください。

3　組　　織

1　組織機構

（令和８年４月１日現在）

館長― 副館長
- 総　務　課（4 人）・・・・・・・・・・・・・・・予算、企画・広報、庶務、会計、給与（4 人）
  （課長は副館長が兼務）
- 情報相談課（7 人）
  - 図　書　担　当（2 人）・・・・一般図書の管理・運営、閲覧・貸出 障がい者サービス等
  - 相　談　担　当（2 人）・・・・資料相談（レファレンス）の総括
  - 児 童 図 書 担 当（2 人）・・・・児童図書の管理・運営、閲覧・貸出 児童に関する講座等
- 郷土資料課（3 人）
  - 郷土関係資料の管理・閲覧・貸出、情報発信（2 人）
  - 環日本海交流室・国際交流ライブラリー・・・・環日本海交流室・国際交流ライブラリー の管理・運営、閲覧・貸出
- 支援協力課（4 人）
  - 市 町 村 担 当（1 人）・・・・市町村立図書館・類縁機関への支援
  - 学校図書館担当（2 人）・・・・学校図書館への支援

※学校図書館支援センター（館長、支援協力課長、市町村担当、学校図書館担当）

- 資　料　課（5 人）・・・・・・・・・・・・・・・図書館資料の収集・受入・除籍、図書館システムの管理（4 人）
- 会計年度任用職員（27 人）

2　職員構成

（令和８年４月１日現在、カッコ書きは司書資格を有する者で内数）

館長	副館長	課長・課長補佐	係長	司書・学芸員・指導主事・主事	小計	会計年度任用職員	計
1 (1)	1 (0) ※1	6 (5)	5 (5)	12 (7)	25 (18) ※2	27 (15)	52 (33)

※1 総務課長を兼務
※2 兼務をカウントせず、実人員で計上

4　令和８年度事業の概要

1　事業計画

1　資料の整備充実と提供

（１）図書の購入　27,000冊（含む環日本海交流室関係図書　500冊）
（２）電子書籍の購入　1,000冊
（３）雑誌の購入　369種（含む環日本海交流室関係雑誌　26種）
（４）新聞の購入　32種（含む環日本海交流室関係新聞　3種）
（５）法規（追録）の購入　3種
（６）貴重資料のデジタル化
（７）地域資料の収集

2　資料相談（レファレンス）業務

（１）資料相談
（２）レファレンス事例データベースの作成・公開
（３）相互貸借及び複写資料の取り寄せ
（４）レファレンス資料、データベースの充実と利用啓発

3　各種行事の開催

（１）講座、講演会等の開催　（計画一覧のとおり）
（２）館蔵資料等による特別資料展の開催（計画一覧のとおり）

4　図書館協力推進事業

（１）市町村立図書館への支援
①図書の貸出（リクエスト図書の宅配便による貸出、展示等を支援する大量貸出及びセット貸出）
②訪問相談、職員向け研修・住民向けの講座講師の派遣
③資料相談（レファレンス）支援
④県民を対象とした図書館活用研修会を実施

（２）学校図書館支援について
①とっとり学校図書館活用教育推進ビジョンと学校図書館活用教育ハンドブックの普及啓発活動
②学校図書館の読書バリアフリー推進・普及のための学校図書館関係職員の能力向上に資する研修の実施

＜高等学校・特別支援学校への支援＞
①図書の貸出（リクエスト図書の宅配便による貸出、展示・調べ学習等を支援する大量貸出及びセット貸出）
②訪問相談、研修講師・生徒向け講座講師の派遣
③資料相談（レファレンス）支援
④司書主任・司書と連携した図書館活用・読書推進事業の実施
⑤学校への図書館利用の普及啓発（図書館活用研修会の実施、図書館見学ツアーの募集、ビブリオバトル鳥取県大会の開催）

＜小・中学校図書館への支援＞
①講師派遣（市町村教育委員会、市町村立図書館等へ指導主事・司書を派遣）
②学校図書館応援コーナーの展示
③授業活用見本図書（選定用）セット、新刊見本児童図書の貸出
④夜間中学（鳥取県立まなびの森学園）との連携

（３）大学、高専、類縁機関（男女協働未来創造センター、鳥取県立人権ひろば21、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター等）への支援と連携・協力
①県内すべての大学・高専との相互利用協力（資料の相互利用、資料相談に関わる協力）
②図書の貸出（リクエスト図書の宅配便による貸出、展示等に対応するための大量貸出及びセット貸出）
③各機関への図書館利用の普及啓発（図書館活用講座・研修会の実施）

（４）県内の図書館関係職員の研修（計画一覧）
市町村立図書館、高等学校図書館、特別支援学校図書館関係職員等に対する研修講座の開催

5　郷土情報発信事業
（１）資料展・講演会の開催
（２）鳥取県に関する資料・郷土文学者に関する資料の収集
（３）鳥取県の郷土文学者等に関する調査研究
（４）郷土情報普及展を市町村立図書館・学校図書館等と連携して展示
（５）既刊の「郷土出身文学者シリーズ」の普及啓発

6　子ども読書活動推進事業
（１）児童サービス専門講座の開催
（２）児童サービス実務研修の開催
（３）実務担当者連絡会等による地域の子ども読書活動推進の支援
（４）新刊児童図書購入による選書支援

7　図書館情報サービス事業
（１）来館者へのサービス
　　貸出、レファレンス、図書のリクエスト、複写等
（２）図書館システムの管理
　①図書の発注・受入、利用統計、検索システム
　②市町村立図書館へのオンラインを利用したサービス
　③鳥取県図書館横断検索システム
　④県立図書館ホームページの公開
（３）電子図書館としての機能整備
　①郷土人物文献データベースへの新規文献情報の登録・公開
　②商用データベースの提供
　③利用者用インターネット端末の設置
　④利用者用フリーＷｉ-Ｆｉの提供
　⑤電子書籍サービスの提供
（４）図書館ボランティア
　　生涯学習の場、図書館への理解、図書館活動の支援等
（５）障がい者サービス

8　仕事とくらしに役立つ図書館推進事業
（１）くらしに役立つ図書館情報発信事業
（２）図書館で「すくすく子育て」応援事業
（３）豊かな心をはぐくむ子どもの読書応援事業
（４）地域を元気にするビジネス支援事業
（５）各分野の専門機関とのタイアップによる相談会・セミナー・講座等の開催
（６）図書館の取組をサポートの必要な人に届けるための支援機関や県内市町村立図書館との連携
（７）スキルアップのための専門分野別研修受講

9　図書館国際交流事業の推進
（１）国際交流ライブラリー・環日本海交流室の運営
（２）図書交換事業(中国、韓国、モンゴル)※ロシアは休止中
（３）鳥取県と中国河北省友好提携４０周年・図書交換に関する協定締結３０周年記念事業の開催
（４）多文化を知るイベントの開催
（５）市町村立図書館、高校・大学図書館への図書の定期貸出による学習活動の支援

10　行政支援・協力
（１）県庁内図書室、議会図書室の支援
　①政策形成に必要な最新情報を県職員へ提供、職員の情報収集・活用の支援等
　②議員の調査、研究、活動の支援

11　デジタル化時代の知の拠点づくり事業
（１）電子書籍の運用・利用促進
（２）資料のデジタル化の推進と公開
（３）とっとりデジタルコレクションの管理・運用
（４）とっとりデジタルコレクションの広報

（５）スキルアップのための研修受講

12　読書バリアフリー推進・普及のための図書館サービス事業

（１）資料の充実
（２）サービスの充実
（３）普及・啓発

２　令和８年度審議会・講座・講演会の計画一覧

１　鳥取県立図書館協議会

期日	内容	会場
10 月	令和 8 年度第 1 回鳥取県立図書館協議会 ○協議事項 ・令和 7 年度事業の実施状況について ・令和 8 年度事業の実施計画について ・鳥取県立図書館の目指す図書館像 (第 3 次改訂版) に基づく中間評価について ・鳥取県立図書館の目指す図書館像に係る今後の改訂方針について ○報告事項 ・県民から寄せられた意見について ・読書バリアフリー計画の改訂について ・第 31 回鳥取県図書館大会の開催結果について	県立図書館 及び オンライン
2～3 月	令和 8 年度第 2 回鳥取県立図書館協議会 ○議題 ・令和 8 年度事業の実施状況について ・令和 9 年度事業の実施計画について ・鳥取県立図書館の目指す図書館像に係る今後の改訂方針について ○報告事項 ・県民から寄せられた意見について　など	県立図書館 及び オンライン

２　第 31 回鳥取県図書館大会

主催：鳥取県図書館協会　共催：鳥取県教育委員会ほか

期日	テーマ	会場
	“○○”と図書館 ～図書館の明日を画く～	岩美町中央公民館

３　講演会・講座

期日	内容	会場
7 月 12 日	多文化を知るイベント（モンゴル）	鳥取県立図書館
9 月 13 日	多文化を知るイベント（英語圏）	境港市民図書館
11 月 15 日	郷土文化講演会	県立図書館及びサテライト会場希望図書館
冬頃	鳥取県と中国河北省友好提携４０周年・図書交換に関する協定締結３０周年記念事業	鳥取県立図書館及び県内のサテライト会場希望図書館
12 月 13 日	医療・健康情報サービス開始及び闘病記文庫開設２０周年記念講演会	県立図書館
未定	いきいきライフ応援！情報収集講座	県内 3 か所

4　おはなし会ほか

（会場：県立図書館）

期日	行事名・対象	語り手
毎週火曜日（祝日を除く）	赤ちゃんと楽しむおはなし会（赤ちゃんから大人まで）	県立図書館職員
毎週土曜日（第４を除く）	大人も楽しむおはなし会（小学生以上）	県立図書館職員
毎月第４土曜日	2 才からのおはなし会（赤ちゃんから大人まで）	県立図書館職員
毎週日曜日（第４を除く）	4 才からのおはなし会（4 才から小学生の子どものみ）	県立図書館職員
毎月第４日曜日	手話で楽しむおはなし会（赤ちゃんから大人まで）	県立図書館職員
年４回程度開催	きせつのおはなし会（赤ちゃんから大人まで）	県立図書館職員
毎月第４木曜日（6 月・12 月は第３木曜日、1 月中止）	あたまイキイキ音読教室	参加者リーダー
毎月第４土曜日	鳥取県に伝わる昔話を聞く会	中嶋　須美子　氏

5　資料展

期間	展示名
11 月 3 日～12 月 9 日	特別資料展「俳人尾崎放哉・歌人杉原一司」（仮）

6　相談会事業

期日	相談会名	協力機関
毎月第３火曜日	知財・ビジネス共同相談会	ＩＮＰＩＴ鳥取県知財総合支援窓口 鳥取県よろず支援拠点
毎月第２日曜日	創業・融資相談会	日本政策金融公庫鳥取支店
毎月第２日曜日	起業・経営なんでも相談会	（一社）鳥取県中小企業診断士協会
4 月 19 日（日） 7 月 19 日（日） 10 月 18 日（日）	就農相談会	鳥取県農業経営・就農支援センター、ＪＡ鳥取県中央会、ＪＡ鳥取いなば、ＪＡ鳥取西部、倉吉市立図書館、米子市立図書館
毎月第２水曜日	外国人無料相談会	鳥取県行政書士会
毎月第３火曜日	司法書士無料相談会	鳥取県司法書士会

7　タイアップ事業

期日	講座名	主催・協力機関
7 月 11 日（土） 7 月 25 日（土） 8 月 22 日（土） 9 月 12 日（土） 9 月 26 日（土） 10 月 10 日（土） 10 月 24 日（土） 11 月 14 日（土） 11 月 28 日（土） 12 月 12 日（土） 3 月 27 日（土）	とっとりユニークオープンカレッジ	鳥取大学
6 月　6 日（土） 11 月　7 日（土） 12 月　5 日（土）	公立鳥取環境大学公開講座	公立鳥取環境大学

3　令和８年度研修会等日程一覧

1　研修会

講座名	開催回数		内容	講師	会場
図書館業務専門講座	年3回	7月2日	地域と生き地域を生かす図書館サービス　～図書館を経営するということ～」	伊東直登氏（元塩尻市市民交流センター長兼図書館長）	米子市立図書館
		11月	本の修理のための基本的な考え方と技術	未定	未定
		未定	AI・デジタル化時代の図書館の役割	未定	未定
学校図書館司書研修会	年1回	未定	未定	未定	未定
学校図書館司書実務研修会	年2回	8月25日	「図書館のレイアウトについて」	上田千代氏（鳥取県立八頭高等学校司書）	鳥取県立八頭高等学校
		1月頃	未定	未定	未定
学校司書のためのＩＣＴスキルアップ研修講座	同内容を3回	5月25・26・27日	「Ｃａｎｖａでもっと楽しく、図書館運営！～基礎から学ぶ掲示物＆スライド作成術～」 講義：Ｃａｎｖａの仕組みと基本的な操作について 演習：Ｃａｎｖａの基本的な操作	玉井鮎美氏（株式会社　ストリートスマート）	県教育センター、エースパック未来中心、米子コンベンションセンター
学校図書館活用教育普及講座	同内容を2回	7月23・24日	学校の「読書バリアフリー」はじめの一歩～誰もが読書を楽しめる学校図書館を目指して～	野口武悟氏（青山学院大学教授）	米子市立図書館、県立図書館
図書館職員実務研修会	年1回	5月22日	・講義1「図書館概論～県民の幸せのためにある図書館～」 ・講義2「資料相談（レファレンス）の基礎知識」 ・講義3「郷土資料の収集と保存・基本的な本の扱い方」 ・事業説明「県立図書館の市町村立図書館支援・学校図書館支援について」「読書バリアフリー計画の改訂について」	県立図書館職員	県立図書館
児童サービス専門講座	年1回	8月28日	「児童書の選書を考える」	浅沼さゆ子氏（東京都立多摩図書館統括課長代理（児童青少年資料担当））	エキパル倉吉

講座名	開催回数		内容	講師	会場
児童サービス実務研修	年2回	10月2日	科学の本	末宗辰彦氏（子どもの文化講座主宰）	日野町山村開発センター
		12月頃	ストーリーテリング（予定）	未定	未定

2　令和８年度　資料搬送車日程表

コース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	1	13	10	8	5	2	14	11	9	13	10	10
	15	27	24	22	19	16	28	25	23	27	24	24
	28					30						
B	2	14	11	9	6	3	1	12	10	14	16	11
	16	28	25	23	20	17	15	26	24	28	25	25
	30						29					
C	3	1	12	10	7	4	2	13	11	15	12	12
	17	15	26	24	21	18	16	27	25	29	26	26
		29					30					
D	8	12	3	1	12	9	7	4	2	6	3	3
	22	20	17	15	26	29	21	18	16	20	17	17
				29								
E	9	7	4	2	13	10	8	5	3	7	4	4
	23	21	18	16	27	24	22	19	17	21	18	18
				30								
F	10	8	5	3	14	11	9	6	4	8	5	5
	24	22	19	17	28	25	23	20	18	22	19	19
				31								

A…鳥取西高校、鳥取大学附属図書館、湯梨浜学園高校、町立みささ図書館、倉吉東高校、鳥取県立厚生病院図書室、倉吉市立図書館、鳥取県男女協働未来創造センターよりん彩、倉吉養護学校、倉吉西高校、倉吉総合産業高校、倉吉北高校、鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館、白兎養護学校、鳥取県立まなびの森学園、鳥取養護学校、鳥取県立中央病院図書室

B…鳥取敬愛高校、鳥取城北高校、鳥取湖陵高校、鳥取商業高校、鳥取緑風高校、湯梨浜町立図書館、倉吉農業高校、鳥取中央育英高校、北栄町図書館、南部町立法勝寺図書館、伯耆町立溝口図書館

C…鳥取県立人権ひろば２１ふらっと、鳥取市立中央図書館、智頭農林高校、ちえの森ちづ図書館、わかさ生涯学習情報館、八頭高校、八頭町立郡家図書館、(地独) 鳥取県産業技術センター(若葉台)、公立鳥取環境大学図書館、鳥取工業高校、鳥取聾学校、鳥取盲学校、青翔開智高校、鳥取東高校、岩美町立図書館、岩美高校

D…青谷高校、琴浦町図書館、琴の浦高等特別支援学校、米子白鳳高校、日吉津村図書館、皆生養護学校、鳥取聾学校ひまわり分校、境港総合技術高校、境高校、境港市民図書館

E…米子養護学校、米子松蔭高校、米子東高校、米子工業高校、米子北高校、米子北斗高校、米子工業高等専門学校図書館、鳥取大学医学図書館、米子西高校、米子南高校

F…大山町立図書館、米子市立図書館、米子高校、江府町立図書館、日野高校、日野町図書館、日南町図書館

4　令和８年度予算の概要

(単位：千円、（　）は前年度当初予算額)

事　　業　　名	予　算　額
生きる力を育むとっとり学校図書館活用教育普及事業	868 (　783)
デジタル化時代の知の拠点づくり事業	21,188 (25,437)
仕事とくらしに役立つ図書館推進事業	7,417 (6,703)
読書バリアフリー推進・普及のための図書館サービス事業	2,275 (1,077)
郷土情報発信事業	3,335 (1,400)
ふるさとの歴史再発見事業	1,952 (　524)
郷土文学者情報発信事業	84 (　0)
郷土資料の保存対策事業	243 (　0)
地域資料データベース等サービス事業	1,056 (　876)
図書館国際交流事業	4,987 (4,614)
市町村図書館等協力支援事業	10,377 (12,150)
図書館運営費	483,450 (303,602)
図書館管理運営費	354,257 (120,326)
資料購入整理費	99,598 (99,598)
(臨) 高圧ケーブル更新工事・受変電設備更新工事に係る設計	29,595 (83,678)
合　　計	533,897 (355,766)

● 資料購入費一覧表（上記の内数）

(単位：千円、（　）は前年度当初予算額)

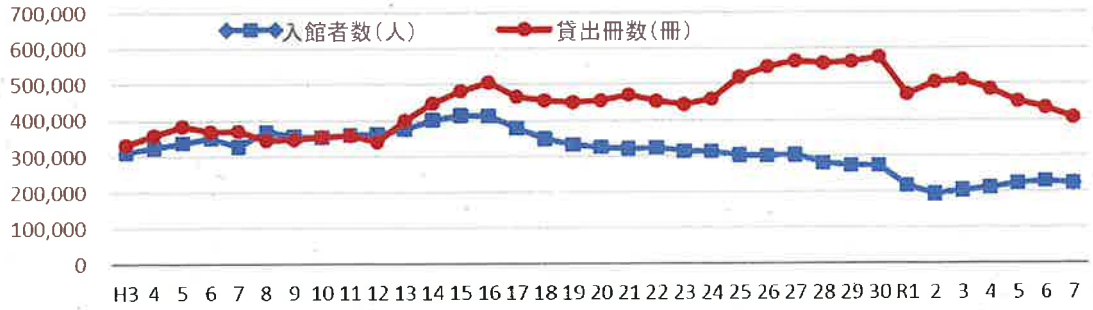
事　業　名	節区分	内　　容	予　算　額
環日本海図書館交流事業	備品購入費	環日本海図書購入	1,800 (1,800)
環日本海図書館交流事業	消耗品費	閲覧用資料(新聞・雑誌)購入費	1,501 (1,501)
資料購入整理費	備品購入費	図書購入費	80,450 (80,450)
資料購入整理費	使用料	電子書籍購入費	10,000 (10,000)
資料購入整理費	消耗品費	閲覧用資料(新聞・雑誌)購入費	7,783 (7,783)
資料購入整理費	消耗品費	マイクロ資料購入費	322 (　322)
合　　計			101,856 (101,856)

5　令和７年度事業実績

1　利用状況

区分		令和７年度	１日当たり	令和６年度	１日当たり
開館日数		320 日	－	324 日	－
入館者数		222, 220 人	694. 4 人	227, 744 人	702. 9 人
登録者数（登録者数累計）		1, 711 人（135, 323 人）	5. 3 人	1, 693 人（133, 612 人）	5. 2 人
貸出冊数（A+B+C+D+E+F+G）		405, 445 冊	1, 267 冊	433, 417 冊	1, 337 冊
個人	貸出人数	88, 098 人	275 人	93, 173 人	288 人
個人	貸出冊数 (A)	320, 106 冊	1, 000 冊	343, 825 冊	1, 061 冊
市町村 (B)			47, 616 冊		51, 576 冊
うちリクエスト（宅配）		（3, 629 件）	30, 565 冊	（3, 632 件）	32, 402 冊
高等学校 (C)			16, 273 冊		16, 981 冊
うちリクエスト（宅配）		（1, 271 件）	9, 600 冊	（1, 277 件）	9, 500 冊
特別支援学校 (D)			11, 132 冊		11, 906 冊
うちリクエスト（宅配）		（777 件）	5, 749 冊	（639 件）	5, 727 冊
大学等 (E)			4, 097 冊		3, 175 冊
うちリクエスト（宅配）		（460 件）	2, 119 冊	（379 件）	1, 236 冊
類縁機関 (F)			5, 531 冊		5, 192 冊
うちリクエスト（宅配）		（128 件）	554 冊	（123 件）	668 冊
相互貸借 (G)			690 冊		763 冊
貸出図書の内訳	一般図書	252, 794 冊	790. 0 冊	270, 592 冊	835. 2 冊
貸出図書の内訳	児童図書	105, 140 冊	328. 6 冊	112, 040 冊	345. 8 冊
貸出図書の内訳	うち選定用新刊図書	4, 081 冊	12. 8 冊	4, 383 冊	13. 5 冊
貸出図書の内訳	郷土資料	4, 952 冊	15. 5 冊	4, 717 冊	14. 6 冊
貸出図書の内訳	協力図書	29, 257 冊	91. 4 冊	30, 229 冊	93. 3 冊
貸出図書の内訳	環日図書	14, 449 冊	45. 2 冊	15, 945 冊	49. 2 冊
貸出図書の内訳	録音資料	7, 398 点	23. 1 点	8, 969 点	27. 7 点
複写枚数		22, 928 枚	71. 7 枚	25, 598 枚	79. 0 枚
資料相談件数		15, 115 件	47. 2 件	15, 358 件	46. 1 件
映像録音資料コーナー	利用点数	918 件	2. 9 件	1, 456 件	4. 5 件
映像録音資料コーナー	うちＤＶＤ	777 件		1, 233 件	
映像録音資料コーナー	うちＶＴＲ	0 件		2 件	
映像録音資料コーナー	うちＣＤ・カセット	141 件		221 件	

※令和４年度から (F) を「病院等」から「類縁機関」に変更し、病院・類縁機関・県庁内図書室を含め、(G) を「その他」から「相互貸借」に変更した。



● 平成３年度以降の入館者数・貸出冊数等の推移

年度	開館日数（日）	入館者数（人）	貸出冊数（冊）
平成３年度	279	310, 673	331, 702
4 年度	276	323, 753	358, 486
5 年度	278	337, 301	383, 715
6 年度	274	350, 337	368, 723
7 年度	276	327, 205	370, 808
8 年度	278	369, 748	344, 695
9 年度	279	355, 001	346, 844
10 年度	275	352, 652	353, 760
11 年度	277	358, 334	357, 466
12 年度	271	361, 930	339, 788
13 年度	316	374, 457	399, 605
14 年度	336	400, 793	447, 492
15 年度	327	413, 404	481, 095
16 年度	319	412, 126	505, 137
17 年度	321	377, 788	465, 331
18 年度	324	348, 706	455, 207
19 年度	326	330, 872	449, 462
20 年度	324	324, 185	454, 827
21 年度	324	320, 525	470, 402
22 年度	323	321, 688	452, 530
23 年度	325	313, 771	442, 897
24 年度	325	311, 697	458, 317
25 年度	325	301, 746	519, 988
26 年度	326	301, 286	548, 394
27 年度	326	302, 430	564, 286
28 年度	325	279, 460	557, 922
29 年度	326	272, 654	562, 217
30 年度	325	271, 301	574, 799
令和元年度	278	215, 505	471, 875
2 年度	325	192, 988	505, 035
3 年度	324	202, 694	510, 678
4 年度	326	209, 799	484, 689
5 年度	326	222, 486	451, 416
6 年度	324	227, 744	433, 417
7 年度	320	222, 220	405, 445
合　計	10, 829	10, 919, 259	15, 628, 450

● 利用者年齢別貸出冊数（個人貸出のみ）

年令別	貸出冊数(冊)	年令別	貸出冊数(冊)
70歳～	57,783	19～22歳	5,002
60～69歳	51,519	16～18歳	2,852
50～59歳	44,797	13～15歳	2,907
40～49歳	62,874	7～12歳	17,883
30～39歳	44,279	～6歳	17,823
23～29歳	12,387		

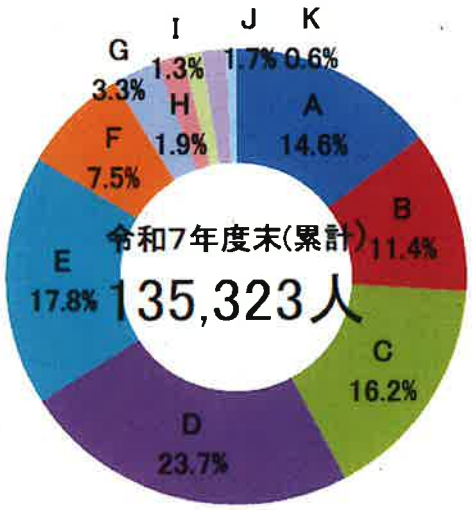
● 個人登録者統計（グラフA）　　(単位：人、（ ）内は割合)

令和7年度末累計			
A 70歳～	19,810 (14.6)	G 19～22歳	4,398 (3.3)
B 60～69歳	15,450 (11.4)	H 16～18歳	2,518 (1.9)
C 50～59歳	21,927 (16.2)	I 13～15歳	1,697 (1.3)
D 40～49歳	32,057 (23.7)	J 7～12歳	2,317 (1.7)
E 30～39歳	24,116 (17.8)	K ～6歳	836 (0.6)
F 23～29歳	10,197 (7.5)		
合　　計			135,323 (100.0)
うち令和7年度新規登録者数			1,711

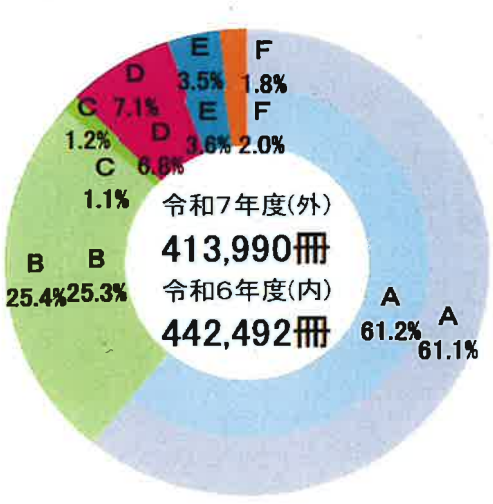
● 貸出図書内訳（グラフB）　　(単位：冊、（ ）内は割合)

	令和7年度	令和6年度
A 一般図書	252,794 (61.0)	270,592 (61.2)
B 児童図書	105,140 (25.4)	112,040 (25.3)
C 郷土資料	4,952 (1.2)	4,717 (1.1)
D 協力図書	29,257 (7.1)	30,229 (6.8)
E 環日図書	14,449 (3.5)	15,945 (3.6)
F 映録資料	7,398 (1.8)	8,969 (2.0)
合　計	413,990 (100.0)	442,492 (100.0)

A　個人登録者内訳

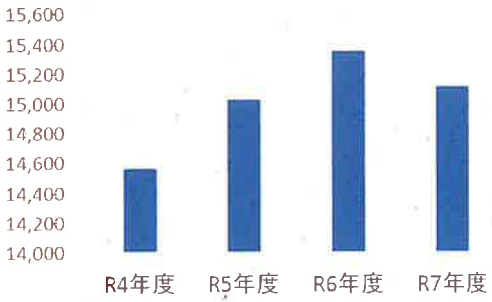


B　貸出図書内訳

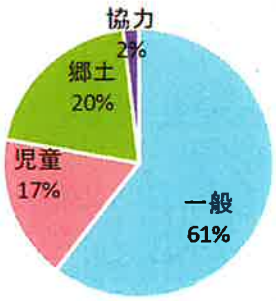


2　資料相談

年度別推移



カウンター別相談件数



年度	4年度	5年度	6年度	7年度
件数	14,567	15,032	15,358	15,115

カウンター	一般	児童	郷土	協力	合計
件数	9,153	2,625	3,052	285	15,115

※協力：市町村立図書館及び高等学校図書館等から支援協力課へ寄せられた相談

● **相談の事例**

＜一般＞
- 東浜駅と居組駅の間にあるトンネルの名称と長さについて知りたい。
- ジャガイモをリンゴと一緒に保存すると長持ちするというのは本当か。
- 革製カバンの基本的な構造や加工の仕方が分かる本を探している。

＜法律＞
- 郵便物の送達日数は法律で決まっているのか。
- アメリカの相続法が英文で書かれたものを探している。
- 電気事業三法の全文と、制定の経緯を知りたい。

＜医療・健康関係＞
- 自由研究で、紫外線が身体に悪い理由を調べたい。
- CLS（チャイルドライフスペシャリスト）と HPS（ホスピタルプレイスペシャリスト）の違いについて知りたい。
- 脊柱管狭窄症と上半身の麻痺症状は関係があるのか。

＜ビジネス＞
- 賃上げによる価格転嫁をどのように実施するか、具体的手法が分かる資料を探している。
- 本を出版するための企画書の書き方がわかる資料はないか。
- アルミニウム電気めっき技術の最新動向を知りたい。

＜児童＞
- 小学生でも読めるような万博についての本はないか。
- やどかりの雄と雌の見分け方について小学校低学年でもわかりやすい本はないか。
- トロールが出てくる北欧のお話を探している。

＜鳥取県関係＞
- 志賀直哉の短編「鳥取」の中に登場する新渡戸稲造が鳥取高等農学校へ講演に来ていたことが分かる資料を探している。
- 倉吉・関金のたたらについてわかる資料を探している。
- チャールズチャップリンが牛戸焼を買ったという情報を探している。

＜国際関係＞
- 漆のサムゲタン（オッタク／옻닭）のつくり方が載っている本が見たい。
- 英語で書かれた『因幡の白兎』の本を探している。
- 小泉八雲の読みやすい英語の作品を探している。

＜鳥取県内の各図書館からの相談事例＞
- ムスリムの文化や生活、迎えるときに必要な配慮等が、視覚的に説明されている資料が借りたい。
- 「大きい・小さい、長い・短い、高い・低い」などの概念がわかる図鑑を探している。
- AI や GIGA スクール構想などについての展示に使用する資料を借りたい。

3　相互貸借・文献複写・統計

● 貸出

年度	冊数	うち郷土
令和７年度	690	52
令和６年度	763	76
令和５年度	749	83
令和４年度	872	122

※当館資料を他館に貸出した冊数。
環日本海資料室分は郷土に含む。

● 都道府県別貸出冊数

年度	中国４県					その他	合計
	島根県	岡山県	広島県	山口県	小計		
令和７年度	111 (3)	95 (7)	122 (4)	118 (2)	446 (16)	244 (36)	690 (52)
令和６年度	109 (6)	98 (3)	97 (5)	126 (0)	430 (14)	271 (62)	763 (76)
令和５年度	113 (9)	104 (9)	109 (5)	127 (8)	453 (31)	296 (52)	749 (83)
令和４年度	121 (8)	79 (7)	192 (47)	132 (10)	524 (72)	348 (50)	872 (122)

※郷土分は（　）で表示。環日本海資料室分は郷土に含む。中国４県の大学・専門機関等への貸出は、その他に含める。

● 借受

年度	冊数
令和７年度	571
令和６年度	678
令和５年度	519
令和４年度	521

※他館の資料を借り受けた冊数。
県庁内図書室からの依頼分を含む。

● 都道府県別借受冊数

年度	県内	中国４県					その他	合計
		島根県	岡山県	広島県	山口県	小計		
令和７年度	308 (25)	17 (2)	51 (0)	90 (0)	34 (0)	192 (2)	71 (14)	571 (41)
令和６年度	317 (57)	17 (1)	60 (3)	143 (4)	30 (0)	250 (8)	111 (29)	678 (94)
令和５年度	261 (54)	14 (1)	42 (0)	79 (1)	23 (0)	158 (2)	100 (39)	519 (95)
令和４年度	314 (80)	14 (0)	58 (0)	35 (0)	23 (0)	130 (0)	77 (3)	521 (83)

※大学・専門機関等からの借受分は（　）で表示。

● 文献複写取り寄せ件数

年度	件数
令和７年度	83
令和６年度	292
令和５年度	173
令和４年度	108

※利用者の求めに応じ、文献複写を取り寄せた件数

● 文献複写郵送件数

年度	件数（枚数）
令和７年度	34 (　733)
令和６年度	61 (1, 585)
令和５年度	76 (4, 901)
令和４年度	59 (2, 080)

※郵送により、館外の利用者に文献複写を提供した件数及び枚数

4　審議会・研修会・文化事業等実績

1　鳥取県立図書館協議会

期日	内容	会場
10月7日	令和7年度第1回鳥取県立図書館協議会 ○協議事項 ・令和6年度事業の実施状況について ・令和7年度事業の実施計画について ・鳥取県立図書館の目指す図書館像に係る今後の方針について ・鳥取県立図書館の目指す図書館像（第3次改訂版）に基づく中間評価について ○報告事項 ・県民から寄せられた意見について ・第6回図書館で夢を実現しました大賞及び鳥取県立図書館のビジネス支援２０周年記念Ｂｉｚフォーラムの開催結果について ・読書バリアフリー計画の改訂について ・第30回鳥取県図書館大会の開催結果について	県立図書館及びオンライン
3月17日	令和7年度第2回鳥取県立図書館協議会 ○協議事項 ・令和7年度事業の実施状況について ・令和8年度事業の実施計画について ・鳥取県立図書館の目指す図書館像（第3次改訂版）に基づく中間評価について ・鳥取県立図書館の目指す図書館像に係る今後の方針について ○報告事項 ・県民から寄せられた意見について ・鳥取県読書バリアフリー計画の改訂について ・全国高等学校ビブリオバトル2025鳥取大会の開催結果について ・環日本海交流室開室３０周年記念事業について	県立図書館及びオンライン

2　第３０回鳥取県図書館大会　　主催：鳥取県図書館協会　共催：鳥取県立図書館他

期日	内容	会場	参加者
8月18日	大会テーマ「いま改めて考える『読書』の未来と可能性」 ＜基調講演＞ 演題：「若者の読書離れは本当なのか？ データから見る実態と、実際によく読んでいる本」 講師：飯田一史 氏（出版ジャーナリスト・ライター） ＜特別報告・事例発表＞ テーマ：「読書と人とをつなぎ・つながる取組最前線 ～子どもの読書環境を支える現場はいま～」 報告者：福本哲也氏（鳥取県教育委員会事務局社会教育課長） 事例発表者：竹本幸子氏（北栄町立北条こども園長） 砂流誠吾氏（日野町立日野学園校長） 髙山紫織氏（学校法人翔英学園米子北高等学校学校司書） ＜分科会＞ ①発進！移動図書館車 登壇者：中島泉氏（鳥取市立中央図書館長）、小椋智子氏（町立みささ図書館副館長）、熊沢菜穂子氏（米子市立図書館課長補佐）、永井美里氏（大山町立図書館館長補佐） ②電子書籍の未来～読書バリアフリー、教育現場編～ 登壇者：西田和之氏（株式会社紀伊國屋書店）、金子哲弥氏（株式会社図書館流通センター）瀬尾昌也氏（株式会社メディアドゥ） ③対談：大人も本を読んでいないといわれるけれど…。 対談者：奈良敏行氏（定有堂書店店主）、三砂慶明氏（読書室主宰） ④ＮＰＯ本の学校・特別分科会「ニジノ絵本屋の物語～本屋さんで、絵本の出版社で、絵本パフォーマー～」 講師：いしいあや氏（ニジノ絵本屋代表） ⑤図書館応援団大交流会	米子コンベンションセンター	325名 （内訳） 会場250名 オンライン75名

3　ビジネス支援関連行事

（１）新規就農者のための情報収集セミナー

図書館などを活用した情報収集の方法や県の新規就農者支援事業、先輩農家の体験談等の情報を提供することにより、新たな農業従事者等を支援することを目的に実施。

日時	令和８年３月１日（日）午後１時から午後４時１５分
場所	鳥取県立図書館大研修室
参加者	４２名（スタッフ含む）
協力	鳥取県農林水産部経営支援課
後援	鳥取県農業協同組合中央会、鳥取いなば農業協同組合、鳥取中央農業協同組合、鳥取西部農業協同組合、株式会社日本政策金融公庫鳥取支店 公益財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構、 公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構
プログラム	１．「新規就農者が意識して収集すべき情報源とその活用法」 講師：菊池健司氏 （（株）日本能率協会総合研究所MDB事業本部エグゼクティブフェロー） ２．事例発表（先輩農家からの応援メッセージ） （１）発表者：村岡佑基氏（（有）村岡オーガニック代表取締役） 演　題：続けられる農業を （２）発表者：唐﨑大義氏（鳥取中央農業協同組合湯梨浜果実部） 演　題：湯梨浜で梨つくり （３）発表者：吉岡大輔氏（白ねぎ農家） 演　題：先輩農家からの応援メッセージ ３．情報提供 （１）鳥取県の就農支援策（講師：鳥取県農林水産部経営支援課　橋本俊司） （２）図書館を活用した情報収集法について（講師：資料課司書　野間勤）

（２）夢・実現スタートアップ創業勉強会

開催日	内容	会場	参加者
10月15日	・「図書館で創業や経営に役立つリサーチ・マーケティング力をつけよう」講師:樋野泰広氏(鳥取県よろず支援拠点) ・「創業融資について」講師：雀部雄介氏（日本政策金融公庫） ・「図書館活用講座」（鳥取県立図書館職員） ・「商標について学ぼう」講師:田淵一十志氏（INPIT 鳥取県知財総合支援窓口） ・相談会（1組1名）	鳥取県立図書館	４名
10月22日	・「図書館で創業や経営に役立つリサーチ・マーケティング力をつけよう」講師:樋野泰広氏(鳥取県よろず支援拠点) ・「創業融資について」講師：雀部雄介氏（日本政策金融公庫） ・「倉吉市立図書館のビジネス支援サービス」(倉吉市立図書館) ・図書館活用講座（鳥取県立図書館） ・「商標について学ぼう」講師:上田等氏（INPIT 鳥取県知財総合支援窓口） ・相談会（１名） ※倉吉商工会御所の職員２名参加）	倉吉市立図書館	８名
10月29日	・「図書館で創業や経営に役立つリサーチ・マーケティング力をつけよう」講師:樋野泰広氏(鳥取県よろず支援拠点) ・「創業融資について」講師：鹿子生康利氏（日本政策金融公庫） ・「図書館のビジネス支援サービス活用方法について」(米子市立図書館) ・「商標について学ぼう」講師: 澤田宏二氏（INPIT 鳥取県知財総合支援窓口） ・相談会（2組）	米子市立図書館	７名

4　高齢者サービス関連行事

（１）館内での「あたまイキイキ音読教室」

開催日	内容	会場	参加者
毎月第４木曜日	昔話や詩などを声に出して読む	県立図書館	延べ 250 名

（２）デジタル機器を利用した情報収集講座

開催日	内容	会場	参加者
２月７日	市町村立図書館と共催で、情報機器（スマートフォン、タブレット）を利用した情報収集方法について学ぶ講座を開催 講師:県立図書館職員及び市町村立図書館職員	南部町立図書館	10 名
３月４日		鳥取県立図書館	２名

（３）出前図書館等

開催日	内容	会場	参加者
11 月 26 日	「第６０回日野郡身体障害者健康づくり交流大会」 (内容). ・「あたまイキイキ音読教室」についての取組報告 ・音読教室の体験ワークショップ ・電子書籍サービスの紹介 ・読書バリアフリーの紹介 ・大活字本等のアクセシブルな資料や啓発パネルの展示、パンフレットの配布 講師:県立図書館職員	江府町立図書館 ２階	18 名

5　障がい者サービス関連行事

（１）鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会

開催日	内容	会場	出席者
５月 30 日	○報告事項 ・読書バリアフリー推進に係る令和６年度の取組について ・読書バリアフリー推進に係る令和７年度の取組計画について ○協議事項 ・「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」改訂について	県立 図書館	14 名
８月 27 日 ※書面開催	○協議事項 ・鳥取県読書バリアフリー計画の改訂について ・鳥取県読書バリアフリー計画（第２期）の基本的な考え方	県立 図書館	－
10 月 31 日	○報告事項 ・第２回鳥取県読書バリアフリー推進に係る関係者協議会(書面)の開催結果について ○協議事項 ・「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」改訂案について	県立 図書館	13 名
３月６日	○報告事項 ・読書バリアフリー推進に係る令和７年度の取組について ・読書バリアフリー推進に係る令和８年度の取組計画について ○協議事項 ・「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」改訂について	県立 図書館	13 名

（2）バリアフリー映画上映会

開催日	内容	会場	参加者
3月11日	上映作品「異動辞令は音楽隊！」 ○はーとふるサービスの紹介、機器の展示	県立図書館	62名

（3）出前図書館

開催日	内容	会場	参加者
5月3日	ガイナーレ鳥取ホームゲーム	Axisバードスタジアム	ー
7月24日、25日	子どものための福祉機器展	鳥取養護学校 （※出展は25日のみ）	76名
8月21日	鳥取県特別支援教育充実研修会	エースパック未来中心 小ホール	36名
10月17日	第３４回中国地区学校図書館研究大会鳥取大会	とりぎん文化会館 小ホール	43名
10月30日	第６５回鳥取県身体障がい者福祉大会	エースパック未来中心 小ホール	15名
11月8日	第６０回記念鳥取県肢体不自由児者父母の大会	エースパック未来中心 セミナールーム３	18名
11月14日	鳥取県社会教育振興大会兼鳥取県社会教育委員研修会	米子コンベンション センター	27名
11月26日	第６０回日野郡身体障害者健康づくり交流大会	江府町立図書館	18名
11月30日	みんなの人権フェスティバル ２０２５	とりぎん文化会館 フリースペース	38名
12月12日	鳥取県子どもの読書活動推進フォーラム	エースパック未来中心 セミナールーム３	40名
1月16日	福祉教育推進セミナー	県立福祉人材研修センター	34名
2月28日	ロービジョンフォーラムin鳥取	とりぎん文化会館第２会議室	36名

（4）読書バリアフリー啓発パネルの貸出

展示館	貸出期間
米子市立図書館	10月17日～11月14日
鳥取大学附属特別支援学校	10月22日～11月19日
倉吉市立図書館（市内小学校）	11月5日～12月3日
県立米子工業高等学校	11月13日～12月11日
鳥取市立中央図書館	12月1日～12月12日
鳥取大学附属図書館	12月3日～　※附属医学図書館へ貸出
鳥取大学附属医学図書館	（※附属図書館から）～1月15日
江府町立図書館	1月16日～2月13日

展示館	貸出期間
北栄町立図書館	2月5日～3月5日
岩美町立図書館	2月6日～3月6日
県立米子東高等学校（定時制）	2月12日～2月26日

展示物の例…鳥取県読書バリアフリー啓発パネル(4枚)、障がいに配慮した資料(ＬＬブック、デイジー図書、マルチメディアデイジー図書、大活字図書、さわる絵本等)、障がいに対応した機器(デイジー再生機器、リーディングトラッカー、リーディングルーペ、凸面点字器等)、資料紹介ボード、鳥取県立図書館はーとふるサービスチラシ、鳥取県ライトハウス点字図書館パンフレットチラシ等

（5）企画展示

実施期間	展示名	貸出冊数
3月1日～4月8日	世界自閉症啓発デー、発達障がい啓発週間	53冊
3月1日～3月30日	さまざまな読書のカタチ　みて　きいて　さわって　よむ-	12冊
3月1日～4月9日	世界自閉症啓発デー、発達障がい啓発週間	78冊

6　児童サービス関連行事

（1）児童サービス専門講座

開催日	内容	会場	参加者
9月26日	「本と心のバリアフリー　病気の子どもや障がいのある子どもへの本の届け方」 講師：塚田薫代氏（元静岡県立こども病院医学図書室司書）	県立図書館	37名

（2）児童サービス実務研修

開催日	内容	講師	共催館	参加者
第1回 7月3日	わらべうた、 乳幼児への読み聞かせ	池田緑氏 （鳥取県子ども読書アドバイザー）	北栄町 図書館	26名
第2回 12月5日	児童サービスに関する情報交換	（県立図書館職員による進行）	大山町 中山温泉館・ 生活想像館	― （中止）

（3）おはなし会・大人も楽しむおはなし会

開催日	内容	参加者
毎週日曜日 （第4を除く）	昔話の語りや絵本の読み聞かせ（4歳以上の子どものみ）	延べ101名
毎週土曜日	昔話の語りや絵本の読み聞かせ（小学生から大人まで）	延べ107名

（4）えほんのじかん

開催日	内容	参加者
毎週火曜日	絵本の読み聞かせやわらべうた・手あそび(赤ちゃんから大人まで)	延べ276名

（５）手話で楽しむおはなし会

開催日	内容	参加者
第４日曜日	手話通訳つきの絵本の読み聞かせ（赤ちゃんから大人まで）	延べ 146 名

（６）きせつのおはなし会

実施日	参加者
6 月 21 日、10 月 18 日、12 月 6 日、3 月 8 日	延べ 69 名（子ども 36 名、大人 33 名）

（７）ちいさな子どものおはなし会

実施日	参加者
11 月 29 日、2 月 21 日	延べ 21 名（子ども 10 名、大人 11 名）

（８）イベントでのおはなし会

実施日	内容	参加者
5 月３日	ガイナーレ鳥取ホームゲーム	－
11 月 30 日	みんなの人権フェスティバル２０２５	25 名

（９）図書館見学等でのおはなし会

実施回数	参加者
4 回	108 名（子ども 94 名、大人 14 名）

（１０）こどもの読書週間

開催日	内容	参加者
4 月 11 日～5 月 30 日	「しおりをつくろう！」 利用者がオリジナルのしおりを自由に作れるコーナーを設置。	－

（１１）夏休み図書館まつり

開催日	内容	参加者
7 月 25 日	ひみつの地下ツアー「図書館たんけんたい」	24 名
8 月 3 日	「鳥取海上保安署がやってくる！海のおしごとについて知ろう！」	31 名

（１２）託児サービス「託児で来（らい）ぶらり」

実施日	参加者
毎週水曜日　午前 9 時 15 分～11 時 45 分	延べ 32 名

（１３）出前図書館

開催日	内容	参加者
5 月３日	ガイナーレ鳥取ホームゲーム	－
11 月 30 日	みんなの人権フェスティバル２０２５	38 名

7　図書館関係職員研修会

（1）図書館業務専門講座

開催日	内容	会場	参加者
7月16日	「アメリカの公共図書館の先進事例から　これからの図書館サービスについて考える」 講師：豊田恭子氏（東京農業大学学術情報課程教授）	倉吉交流プラザ及びオンライン	47名
2月18日	「地域社会の情報と人をつなぐハブとしての紫波町図書館の取組」 講師：手塚美希氏（紫波町企画総務部情報交流館 紫波町図書館主任司書）	県立図書館及びオンライン	46名
3月18日	「AI時代に図書館と図書館員が果たす役割 ―生成AIの活用とこれからの図書館像―」 講師：中崎倫子氏（昭和女子大学 現代ビジネス研究所研究員）	県立図書館及びオンライン	56名

（2）学校図書館司書研修会

開催日	内容	会場	参加者
12月19日	「授業で役立つ学校図書館になろう ～学校司書ができること」 講師：木下通子氏 （オフィスみちねこ代表・社会教育士）	伯耆しあわせの郷	22名

（3）学校図書館司書実務研修会

開催日	内容	会場	参加者
7月25日	「学校図書館の可能性」 ／「図書館オリエンテーション」実践例 講師：中ノ森寿昭氏（翔英学園理事長） 小原葉子氏（県立米子高等学校　司書主任） 清水亮氏（県立日野高等学校　司書主任）	翔英学園米子北高等学校	24名
2月20日	「学校図書館司書としての取り組み」 講師：麻田真氏（県立倉吉東高等学校　司書主任） 宮脇真理氏（県立倉吉総合産業高等学校　司書主任）	県立倉吉総合産業学校	21名

（4）学校図書館活用教育普及講座

開催日	内容	会場	参加者
8月5日 6日	「ＧＩＧＡスクール時代の学校図書館の極意 ～子どもの探究が確実に変わる～」（講義と演習） 講師：宮澤優子氏（伊勢市教育委員会事務局教育メディア課子ども読書活性化担当主幹）	県立図書館、県立武道館	123名

（5）学校司書のためのＩＣＴスキルアップ研修

開催日	内容	会場	参加者
5月27日 ～29日	講義：Ｃａｎｖａの仕組みと基本的な操作について 演習：Ｃａｎｖａの基本的な操作 講師：會見修一氏	県教育センター、米子コンベンションセンター、エースパック未来中心	100名

（6）新任職員のための図書館職員実務研修会

開催日	内容	会場	講義映像視聴者数
5月16日	【講義1】「県民の幸せのためにある図書館」 講師：高橋真太郎（支援協力課長） 【講義2】「資料相談（レファレンス）の基礎知識とデータベース活用法」 講師：中村愛（情報相談課相談担当司書） 【講義3】「郷土資料の収集と保存・基本的な本の扱い方」 講師：安藤理恵（郷土資料課係長） 【事業説明】「県立図書館の市町村立図書館支援・学校図書館支援について」 説明者：佐伯真由佳（支援協力課市町村担当係長）、河田かをり（支援協力課学校図書館担当指導主事）	県立図書館	44名

（7）市町立図書館・県内学校図書館等への出前研修の実施

開催日	内容	会場	参加者
6月26日	町立みささ図書館職員研修「除籍の手順と除籍対象本の選定について」 講師：岩﨑武史（資料課長）、佐伯真由佳（支援協力課係長）	町立みささ図書館	7名
6月27日	司書教諭研修（小・義・特）（中・高）「学校図書館の活用と司書教諭の果たす役割」 講師：河田かをり（支援協力課指導主事併小中学校課指導主事・浪花めぐみ（支援協力課指導主事併高等学校課指導主事）	県教育センター	131名
7月11日	鳥取大学附属特別支援学校専攻科研究ゼミ「著作権に関する学習」講師：浪花めぐみ（支援協力課学校指導主事併高等学校課指導主事）	鳥取大学附属特別支援学校	10名
7月29日	米子市学校司書研修会「魅力ある展示とコーナーづくり」 講師：河田かをり（支援協力課指導主事併小中学校課指導主事）	米子市立図書館	33名
8月4日	倉吉市立図書館・倉吉市内学校図書館合同研修会 「読書バリアフリーについて」 講師：小林みちる（情報相談課図書担当係長）	倉吉市立図書館	31名
8月7日	伯耆町教育振興会　図書館教育部会研修 「著作権について」 講師：河田かをり（支援協力課指導主事併小中学校課指導主事）	岸本公民館大会議室	9名
9月24日	南部町学校司書研修会「魅力ある展示とコーナーづくり」 講師：河田かをり（支援協力課指導主事併小中学校課指導主事）	米子市立尚徳小学校	56名
9月30日	大山町学校図書館司書研修会「郷土・地域資料の活用」「郷土資料の活用と収集」 講師：河田かをり（支援協力課指導主事併小中学校課指導主事）	大山町名和公民館	14名

開催日	内容	会場	参加者
12月6日	鳥取市小学校学校司書研修会 「図書館活用実践発表」実践発表の指導助言等 講師：河田かをり(支援協力課指導主事併小中学校課指導主事)	県立図書館	18名
12月10日	県立米子南高等高校「図書館活用講演会」 講師:浪花めぐみ（支援協力課学校指導主事併高等学校課指導主事)	県立米子南高等学校	139名
2月26日	江府町立図書館館内研修 講師:高橋真太郎（支援協力課長)	江府町立図書館	10名
3月26日	（北栄町）第２回 図書館職員交流研修会「レファレンス研修」 講師：佐伯真由佳（支援協力課係長)	北栄町図書館	9名

（８）国・県・市町村立図書館等の協議会委員等（県立図書館職員が就任）

委員会	委員名	任期
倉吉博物館協議会委員	中村 愛(情報相談課相談担当司書)	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日
文部科学省 図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議委員	小林隆志(支援協力課司書主幹)	令和6年10月1日～ 令和8年3月31日
岩美町立図書館協議会・委員	佐伯真由佳(支援協力課係長)	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日
江府町図書館協議会・委員	高橋真太郎(支援協力課長)	令和7年4月1日～ 令和9年3月31日
わかさ生涯学習館運営委員会・委員	高橋真太郎(支援協力課長)	令和7年6月30日～ 令和9年3月31日
琴浦町図書館協議会・委員	佐伯真由佳(支援協力課係長)	令和7年6月5日～ 令和8年6月30日
境港市子どもの読書活動推進計画第３次計画策定委員	佐伯真由佳(支援協力課係長)	令和7年7月1日～ 令和8年3月31日
境港市図書館協議会・委員	高橋真太郎(支援協力課長)	令和7年10月1日～ 令和9年9月30日

8　高校生の読書推進事業

・「高校生にすすめたい本リスト」作成
　高校、特別支援学校の学校図書館より紹介された高校生へのおすすめ本32冊を掲載したリストを作成し、電子データとして県内の高校・特別支援学校へ送付。
・「探究ガイド～情報の整理・分析に役立つワークシート～」「教員向け図書館活用ツール」作成
　学校図書館を活用し、情報活用能力の育成を図ることを目的に県立高校司書主任を中心に作成。データ化しているため、生徒・教員が各自の端末で利用することが可能となっている。

9　郷土関連行事

（1）　特別展示

開催期間	展示名	入場者
8月13日～9月23日	「戦後８０年　県民の継承のいとなみ―戦争体験の想起とこれからの伝承―」	1,135人

（2）企画展示　(以下「※」印はギャラリー、通路等の展示のためカウントせず)

開催期間	展示名	入場者
4月11日～6月11日	資料から読む鳥取大火	※
5月1日～6月11日	水本俊也写真展　「たくさんのふしぎ　風が描く絵　鳥取砂丘」	※
6月13日～9月10日	水木しげると妖怪	※
7月11日～9月10日	絵本『こんとあき』パネル展	※
9月12日～9月29日	鳥取県ができるまで～9月12日はとっとり県民の日～	※
10月1日～12月10日	生誕140周年記念　明治大正を駆け抜けた尾崎放哉が残したもの	※
12月12日～1月18日	年末年始は郷土文学を楽しもう	※
12月12日～2月11日	鳥取県教育の父　遠藤董	※
2月4日～3月11日	もしもに備えよう～鳥取県の災害～	※
3月13日～4月29日	鳥取県出身青山剛昌特集～名探偵コナンなどの作品を見てみよう	※

・令和7年度に当館で開催した水本俊也写真展　「たくさんのふしぎ　風が描く絵　鳥取砂丘」巡回展示、絵本『こんとあき』パネル展を各市町村立図書館で実施し、行い郷土情報の普及に努めた。

開催期間	展示館
4月16日～5月15日	ちえの森ちづ図書館
11月1日～11月30日	南部町立図書館
1月17日～2月4日	米子市立図書館
2月17日～3月11日	日南町立図書館
3月19日～4月1日	伯耆町立図書館

（3）講座等

くずし字勉強会

開催日	会場	参加者
2月20日 2月25日	県立図書館	6名（県立図書館職員）

図書館を活用したワンランク上の情報収集講座

開催日	内容	会場	参加者
9月6日	講義1　図書館利用で差をつける 講義2　情報収集に役立つインターネット活用術 講義3　知らなきゃ損！仕事に使える郷土資料活用法 演習　鳥取県の新たな推し土産」を開発する 各講義・演習の講師：鳥取県立図書館職員	鳥取県立図書館	34名

（４）鳥取県に伝わる昔話を聞く会

開催回数	語り手	会場	参加者
年 12 回(第４土曜日)	中嶋須美子 氏	県立図書館	延べ 321 名

（５）郷土資料の特別利用の記録（出版物掲載等の利用実績）

提供資料名	利用種別	利用目的
石破茂氏に関する日本海新聞の記事（昭和 61 年～令和 6 年）	出陳	「石破総理の軌跡展」（4/23～4/29）で利用
原画『こんとあき』	出陳	わらべ館開館 30 周年記念展「愛でたい♡ぬいぐるみ」内「絵本『こんとあき』の陶板原画展＆フォトブース」に出陳
『マラヤ日記』『百姓として』『耕人抄』『村づくり随想』（いずれも下田一清／著）	出陳	鳥取県立公文書館特別企画展「兵士と家族」（11/6～12/9）に出陳
雑誌『奇想天外』（昭和 56 年 9 月号、同 10 月号）	出陳	令和 7 年度鳥取県文化功労賞受賞記念展に出陳（フナイタケヒコ氏関係資料）
鳥取県立図書館作成「糸賀一雄氏関係パネル」3 点	出陳	「第 37 回日本福祉大学社会福祉セミナー in 鳥取」に出陳
「露姫肖像」（『玉露童女行状』所載）、「浮筏宛池田冠山書状」（『池田冠山公墨蹟』所収）	出陳	日野市郷土資料館開館 20 周年特別展示「小泉八雲と勝五郎生まれ変わり物語」（9/13～11/30）で利用
「島根県管内略図」（『島根県一覧概表』所収）	出陳	鳥取県立公文書館企画展「鳥取県ができるまで」で利用
「日本海新聞」（昭和 62 年 8 月 7 日、8 月 9 日の記事 3 点）	出陳	八頭高校創立 100 周年硬式野球部招待試合（令和 7 年 11 月 2 日）で展示
『マラヤ日記』　（口絵写真 2 点）	出陳	鳥取県立公文書館特別企画展「平氏と家族」で利用
『くらよし　昭和五年　附三朝温泉』（表紙、口絵）	出陳	倉吉市空き家活用センターの施設紹介に利用
『因幡佳景無駄安留記』『勝見名跡誌』ほか（宇倍神社等 26 点）	出陳	鳥取市因幡万葉歴史館パネル展「絵図でめぐる江戸時代の因幡の国」（8/9～9/28）で利用
池田亀鑑肖像写真	出陳	さいたま文学館企画展「歌人・濱梨花枝―幻の墳のほとりで―」（10/11～12/7）で利用
『摩尼寺縁起』（和本）	掲載	『因州摩尼寺縁起』（覚深／著，矢崎佐和子／校注・訳　2025.3）の紹介記事（新聞掲載）に利用
「漂流朝鮮人之図」、「因伯時報」（明治 44 年 4 月 30 日付「渡朝」新聞記事）	掲載	『東アジアの近現代史　第３巻　日本人の朝鮮観はいかにして形成されたか』（講談社　2017.10）の中国繁体字版へ掲載

提供資料名	利用種別	利用目的
原画『こんとあき』	掲載	朝日新聞（紙面、デジタル版）へ掲載
「上山元隆堂」広告（『躍進の鳥取』所載）	掲載	『労研饅頭ものがたり』（令和 7 年秋頃出版予定）へ掲載
『初等科国語 4 教師用』、『カズノホン 2 教師用』、『初等科算数 6』、『初等科算数 7』、『初等科算数 8』、『エノホン４』、『初等科図画１』の表紙等 7 点	掲載	『墨ぬり教科書　敗戦直後における日本の教育とアメリカ』へ掲載
・「鳥取新報」、「因伯時報」、「山陰日日新聞」、『愛真九十年』、『学校児童劇の理論及実際』、『学校の今と昔』、『鳥取聾学校史』、『創立七十周年記念誌』（鳥取商業高等学校）、『雙葉會誌』（第 13 号）の記事等 40 点 ・遠藤董筆「鳥取城」、「壊人」（大正 10 年 10 月、12 月の表紙（橋浦泰雄関係資料））	掲載	『新修鳥取市史（第 6 巻）』へ掲載
「漂流朝鮮人之図」	掲載	国立仁川海洋博物館所蔵「標海録」の研究書へ掲載
「鳥取新報」、「鳥取新報」、「因伯時報」広告、「山陰同盟日本海新聞」、「日本海新聞」（昭和 7 年 2 月 14 日から昭和 15 年 4 月 18 日の紙面 5 点）	掲載	日本海新聞の歴史を振り返る連載へ掲載（日本海新聞発刊（復刊）50 年）
「日本海新聞」（令和 6 年 10 月 3 日から 11 月 14 日の紙面４点）、「毎日新聞」（令和 7 年 2 月 19 日の紙面１点）	掲載	『第 45 回近畿高等学校総合文化祭記録集』（令和 8 年 2 月発行予定）へ掲載
『学校児童劇の理論及実際』（「因幡白兎」等の写真 3 点）	掲載	『島根県立大学松江キャンパス研究紀要』第 65 号（令和 8 年 3 月 31 日刊予定）へ掲載
「鳥取県新報」、「米子新聞」、「山陰新報」、「鳥取新報」、「因伯時報」、「日本海新聞」（明治 5 年 9 月から昭和 18 年 9 月の紙面等 9 点）	掲載	『日本海新聞 50 年史』（令和 8 年 5 月刊予定）へ掲載
『高城史』、『大山町誌』	放映	「TSK　news　イット！」で放映、「ＦＮＮプライムオンライン」（インターネット）へ掲載
『新修北条町史』	放映	NHK 放送局イロドリ内「戦後 80 年企画」で放映（令和 7 年 7 月 1 日放映）
「鳥取市略図」、「米子市全図洪水氾濫区域図」（『風水害調査纏』所収）	その他	国土交通省「令和 7 年度土地分類基本調査（土地履歴調査）業務」に係る浸水情報の地図作成に利用

（６）審査会委員等（県立図書館職員が就任）

委員会等名及び役職	委員名	任期
鳥取県補助金等審査会（鳥取県文化芸術活動支援補助金交付対象事業選定委員会）委員	三田祐子（郷土資料課長）	令和９年 ３月31日まで
鳥取県文化奨励賞専門審査員（文芸・大衆芸能・映像部門）	三田祐子（郷土資料課長） 佐藤紘一（郷土資料課学芸員） 野間勤（資料課司書）	令和10年 ３月31日まで

１０　国際交流ライブラリー・環日本海交流室関連行事

（１）ギャラリー展示　　（以下「※」印はギャラリー、通路等の展示のためカウントせず）

開催期間	展示名	入場者
２月14日～５月７日	知れば知るほど、あふれる魅力！世界の民芸品と民芸玩具	※
５月９日～７月９日	もっと知りたい！台湾	※
８月６日～10月８日	「世界の絵本」を楽しんでみませんか？	※
10月10日～12月27日	「環日本海交流室」開室３０周年 ～ありがとう３０年！そして、これからも共に～	※
１月５日～２月11日	「環日本海交流室　開室３０周年　～ありがとう３０年 そして これからも共に～【記念メッセージありがとうございました】」	※
２月13日～４月29日	外国語を学んでみませんか？	※

（２）ピーナッツコレクションと関連図書展示

開催期間	展示名	入場者
３月14日～８月30日	ピーナッツに見るアメリカ文化「スペリング・ビー（Spelling Bee）」	※
９月１日～３月11日	ピーナッツに見るアメリカ文化「国勢調査（Census）」	※
３月13日～４月８日	ピーナッツに見るアメリカ文化「ハッピーイースター（Happy Easter）」	※

（３）児童図書室での展示

開催期間	展示名	入場者
７月11日～９月29日	大人も子どもも、英語多読を楽しもう♪	※

（４）１階 ロビーでの展示

開催期間	展示名	入場者
11月14日～12月27日	「環日本海交流室」 開室３０周年 ～ありがとう３０年！そして、これからも共に～	※

（5）環日本海交流室 開室３０周年記念事業　多文化を知るイベント『図書館で「おとなりの国」を知ろう！』

開催日	内容	会場等	参加者
12 月 14 日	【午前の部】「中国」を知ろう！ 講師：金香蘭（キン コウラン）氏（鳥取県輝く鳥取創造本部 観光交流局 交流推進課 国際交流員）	県立図書館	42 名
12 月 14 日	【午後の部】「韓国」を知ろう！ 講師：成（ソン）ハンビッ氏（鳥取県輝く鳥取創造本部 観光交流局 交流推進課 国際交流員）	県立図書館	30 名

（6）環日本海諸国の図書館との図書交換事業

・協定を結んでいる環日本海諸国の図書館との図書交換

中国河北省		韓国江原道		ロシア沿海地方		モンゴル中央県	
河北省図書館		春川市立図書館		・ゴーリキー図書館 ・沿海州児童図書館		D.ナツァグドルジ記念公共図書館	
送付	受領	送付	受領	送付	受領	送付	受領
109冊	—	140冊	72冊	—	—	20冊	20冊

※ロシア沿海地方（ゴーリキー図書館、児童図書館）については、県とロシアの交流が凍結中につき送付を見送っている。

（7）出前図書館

開催日	内容	会場	参加者
6 月 15 日	令和７年鳥取市民のためのベトナム語講座	鳥取市国際交流プラザ	24 名
11 月８日	第 37 回タイムフェスティバル	とりぎん文化会館	—

１１　デジタル化推進関連

（1）　デジタル化事業に関する出前図書館・体験会（鳥取県電子図書館普及キャラバン）

開催日	内容	会場	参加者
7 月 24 日	子どものための福祉機器展（鳥取会場） …電子書籍利用体験等	鳥取養護学校	76 名
8 月 18 日	第３０回鳥取県図書館大会 …県内電子書籍導入館によるポスターセッション	米子コンベンションセンター	250 名（参加者数）
8 月 21 日	鳥取県特別支援教育充実研修会 …電子書籍利用体験、web 利用者登録案内	エースパック未来中心	36 名
10 月 12 日	風紋祭 …「とっとり電子申請サービス」を活用した利用者登録、学生向け電子書籍リスト配布（就職活動／論文・レポート／英語／第二外国語）、電子書籍利用体験、図書館グッズカプセルトイ、トリピー出演	鳥取大学附属図書館	191 名

開催日	内容	会場	参加者
11月3日 ～4日	とっとり産業未来フェス …「とっとり電子申請サービス」を活用した利用者登録、電子書籍利用体験、web利用者登録案内	米子コンベンションセンター	30名
11月14日	鳥取県社会教育振興大会 …電子書籍利用体験、web利用者登録案内	米子コンベンションセンター	27名
11月22日	ちえの森ちづ図書館開館5周年事業 …電子書籍利用体験、web利用者登録案内	ちえの森ちづ図書館	37名

（2）デジタル化した資料の数と「とっとりデジタルコレクション」のアクセス数

資料数	アクセス数
116点	581,210

（3）資料デジタル化研修

開催日	内容	会場	参加者
2月12日・13日	内容：冊子資料、立体資料を対象とした資料デジタル化に関する講義及び撮影実習 ・平面資料をデジタルアーカイブで公開するまでの流れ ・仕様書作成について ・デジタルカメラの選定・基本的な扱い方 ・資料デジタル化実習 ・データの公開・活用 ・データの確認 講師：江添　誠氏（岐阜女子大学准教授）、入江　真希氏（TRC-ADEAC株式会社） ※本事業はTRC-ADEAC株式会社に業務委託し実施	エキパル倉吉	19名

（4）電子書籍サービスの運用

利用できる電子書籍：ＫｉｎｏＤｅｎ（紀伊國屋書店）
利用方式　：閲覧方式
利用可能冊数　：4,159冊（専門書・学術書・英語多読用資料等。令和8年3月末現在）
アクセス件数　：24,096件（1日あたり66.0件）
その他　：県立図書館のカード保有者だけでなく、市町村立図書館や学校図書館のカード保有者も利用可能
ホームページ　：下表参照

ＵＲＬ	https://www.library.pref.tottori.jp/search/post-19.html
内容	利用案内、新着資料リスト、音声読み上げ対応資料リスト、英語多読資料リスト、電子書籍アクセス数月間ランキング（月1回更新）、テーマ別資料紹介（SNS等で紹介している本、月2回更新） ※新着資料リスト、音声読み上げ対応資料リスト、英語多読資料リストはテキストデータも作成し公開

（5）電子書籍サービスの広報（（1）を除く）

開催日	内容	会場	参加者
5月27日～29日	【再掲】学校司書のためのＩＣＴスキルアップ講座 学校図書館業務に役立つ資料（Canva等）のＰＲ	県内3会場	延べ95名

開催日	内容	会場	参加者
6月	琴浦町立東伯中学校校内で配布する「東伯中学校図書館だより」へ記事掲載	－	－
12月1日	『とっとりＮＯＷ第148号』への記事掲載 「いつでもどこでも読める「電子書籍サービス」」	－	－
－	県主要事業との連携およびＰＲ（当館ＨＰで事業に関連する電子書籍を紹介） ・大阪・関西万博（鳥取県関西本部） ・熱中症を防ぎましょう（福祉保健部健康医療局健康政策課） ・戦後80年平和の祈りと誓いの集い（福祉保健部ささえあい福祉局福祉保健課） ・とっとり手話フェス2025（福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課） ・産業未来フェス（商工労働部産業未来創造課） ・全路線バスにICOCA導入（輝く鳥取創造本部中山間・地域振興局交通政策課）	－	－
－	美術館企画展との連携およびＰＲ（当館ＨＰで展示に関連する電子書籍を紹介） ・「水木しげるの妖怪　百鬼夜行展」 ・「The 花鳥画－日本美術といきものたち－」	－	－

（6）「とっとりデジタルコレクション」の広報（（1）を除く）

開催日	内容	会場	参加者
－	郷土企画展示における「とりデジ」郷土人物情報等へのリンク貼付 テーマ（カッコ内は展示内で取り上げた人物等）： ・資料から読む鳥取大火（鳥取大火関係写真） ・水木しげると妖怪（水木しげる） ・鳥取県ができるまで（河田景与、関義臣、山田信道、遠藤董） ・生誕140周年記念　明治大正を駆け抜けた尾崎放哉が残したもの（尾崎放哉、荻原井泉水） ・鳥取県教育の父 遠藤董（遠藤董）	県立図書館	－

（7）県立図書館職員が講師・進行を務めた事業（デジタル化事業関係）

開催日	内容	会場	参加者
8月18日	第３０回鳥取県図書館大会 第２分科会「電子書籍の未来～読書バリアフリー、教育現場編～」	米子コンベンションセンター	103名
12月17日	KinoDen公共図書館ユーザー会 事例報告「鳥取県立図書館電子書籍サービスについて」	オンライン	34館

１２　外部での展示

開催日等	イベント等	図書館の取組
9月15日	みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート（とりぎん文化会館１階ホワイエ）	図書展示
12月21日	アートSQUARE夢空間「クリスマスコンサート」（とりぎん文化会館小ホール前）	図書展示

開催日等	イベント等	図書館の取組
入替日 4月30日 7月2日 9月11日 11月13日 2月12日	アートプレイスすなば珈琲 ・117冊 ・95冊 ・131冊 ・112冊 ・129冊	図書展示

１３　サポートの必要な家庭応援事業関連行事

開催日等	イベント等	図書館の取組
10月1日～ 10月30日	展示「里親制度について知っていますか」	社会福祉法人鳥取こども学園里親家庭サポートセンターいろはと連携
11月1日～ 11月29日	展示「ストップ！ＤＶ　なくそう！児童虐待」	鳥取県福祉相談センターと連携

１４　令和７年度館内展示一覧

【企画展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
3月1日～4月9日	世界自閉症啓発デー、発達障害啓発週間	83冊
3月14日～4月29日	鳥取県立美術館開館おめでとう！	46冊
4月1日～4月29日	あなたの新生活を応援します！	629冊
4月1日～5月30日	鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン（第５次計画）が策定されました	44冊
5月1日～5月30日	空き家でお悩みありませんか？	234冊
6月1日～6月29日	知っていますか？“歯”のこと“口”のこと	105冊
6月1日～7月9日	雨の降る日は家の中で	479冊
6月4日～6月29日	追悼　長嶋茂雄さん	17冊
7月1日～7月30日	万葉の郷とっとりけん 全国高校生短歌大会にチャレンジ！	16冊
7月1日～8月30日	祝 開館30周年！童謡・唱歌とおもちゃのミュージアム「わらべ館」	83冊
7月11日～8月30日	戦後８０年　日本で戦争があったころのくらしを知ろう	35冊
7月11日～8月30日	子どもと一緒に調べてみよう！－自由研究は図書館におまかせ！－	268冊
8月1日～8月30日	夏休み企画　戦後８０年－戦争と平和について考えてみよう－	36冊
8月1日～8月30日	ハンセン病問題啓発パネル展	2冊
9月1日～9月29日	守ろう動物の幸せ	15冊
9月1日～9月29日	認知症になっても暮らしやすいまちづくり	82冊
9月1日～9月29日	「知って、難病のこと。」パネル展	26冊
9月3日～9月29日	ひとりで悩まないで～自死予防～	4冊
10月1日～10月30日	手品の世界	55冊
10月1日～10月30日	里親制度について知っていますか？	11冊
10月1日～10月30日	地域づくりを応援します！	67冊
11月1日～11月29日	ストップ！ＤＶ　なくそう！児童虐待	47冊
12月1日～12月27日	星降る夜に空を見上げて	80冊

実施期間	展示名	貸出冊数
12月1日～12月27日	ハッピーホリデー！-ホリデーシーズンのすごし方-	139冊
12月4日～12月27日	北朝鮮人権侵害問題啓発週間	23冊
1月4日～1月7日	2026年-図書館から年のはじめのご挨拶-	6冊
1月4日～2月11日	今が読み時！日本の怪談、世界の怪談	243冊
1月4日～3月30日	「鳥取県拉致問題等の早期解決を目指す取組の推進に関する条例」が制定されました	21冊
2月4日～3月11日	備えあれば、憂いなし～防災について知ろう・学ぼう！！	48冊
2月13日～2月27日	中学生・高校生ポップコンテスト2025優秀作品	29冊
2月13日～2月27日	文化功労賞受賞記念展	3冊
3月1日～3月30日	様々な読書のカタチ-みて きいて さわって 読む-	25冊
3月1日～4月8日	世界自閉症啓発デー、発達障がい啓発週間	53冊
3月2日～3月30日	ひとりで悩まないで～自死予防～	16冊

【ビジネス展示】

実施期間	展示名	貸出冊数
5月1日～6月29日	どうする　どうなる　観光×ビジネス	31冊
6月13日～7月30日	高校生ビジネスプラン作成講座コラボ企画 あなたのビジネスプラン応援します！ 出場者募集中	66冊
7月1日～8月30日	高校生ビジネスプラン作成講座	60冊
9月1日～11月12日	新しいビジネスの始め方・創り方	85冊
11月14日～1月7日	広報戦略を見直す‼	32冊
1月9日～2月27日	図書館を使ってスキルアップ！！	72冊
1月9日～1月18日 2月4日～2月27日	染色体工学って何？知ってもらいたい、 とっとりバイオフロンティアの取り組み	1冊
2月4日～2月27日	集まれ！新規就農者	34冊
3月1日～3月31日	翻訳されたビジネス書はおもしろい！	37冊

【児童図書室】

実施期間	展示名	貸出冊数
4月1日～4月10日	春がきた	82冊
4月11日～5月30日	本がすき 図書館がすき	162冊
6月1日～7月8日	あめをたのしもう♪	481冊
7月11日～8月30日	夏だ！夏だ！！	1733冊
7月11日～9月29日	課題図書	104冊
9月1日～10月30日	いろいろな秋み～つけた	1026冊
9月12日～10月8日	お月さまのおはなし	250冊
10月10日～10月30日	魔女・魔法・まほうつかい―10月31日はハロウィン―	196冊
11月1日～11月29日	秋の夜長に読んでみませんか？	161冊
11月14日～12月27日	みんなだいすきクリスマス	1181冊

実施期間	展示名	貸出冊数
12月23日～1月7日	巳（へび）から馬（うま）へ	80冊
1月4日～2月27日	たのしい冬	615冊
1月9日～2月11日	鬼のはなし	97冊
3月1日～4月8日	春がきた	630冊
通年	児童×ドリームティーンズ	1,422冊

5　ビジネス支援・医療健康情報・法情報に係るタイアップ等事業の実績

（1）相談会

①「起業・経営なんでも相談会」・・・（一社）鳥取県中小企業診断士協会とのタイアップ
　○ 相談者　23名（毎月第2日曜日開催）…②と同一日時・会場開催

②「創業・融資相談会」・・・日本政策金融公庫鳥取支店とのタイアップ
　○ 相談者　23名（毎月第2日曜日開催）…①と同一日時・会場開催

③「知財・ビジネス共同相談会」ＩＮＰＩＴ鳥取県知財総合支援窓口と鳥取県よろず支援拠点とのタイアップ（毎月第2火曜日開催）
　【鳥取会場】○相談者　21名
　【倉吉会場】○相談者　19名
　【米子会場】○相談者　28名
　※「知財無料相談会」・・・ＩＮＰＩＴ鳥取県知財総合支援窓口とのタイアップ
　「ビジネス情報相談会」・・・鳥取県よろず支援拠点とのタイアップ
　こちらの相談会は令和6年度より、ＩＮＰＩＴ鳥取県知財総合支援窓口の提案により，集客力アップのため、「知財・ビジネス合同相談会」となった。

④「就農相談会」・・・鳥取県農業経営・就農支援センター（鳥取県経営支援課）とのタイアップ
　○ 相談者　6件（7名）（年3回開催）

（2）各種セミナー・講座他（タイアップ事業）

①出前図書館

開催日	内容	会場	参加者
4月25日	江府町役場における出前図書館	江府町役場	41名
5月14日	とっとりドローン活用推進セミナー	鳥取県立図書館	43名
9月6日	創業ゼミ2025（主催：米子商工会議所） 図書館活用講座　講師：小林隆志情報相談課課長補佐	米子商工会議所	16名
9月21日	とっとり創業塾（主催：鳥取商工会議所） 図書館活用講座　講師：安藤理恵郷土資料課係長	鳥取産業会館	16名
11月3日～4日	とっとり産業未来フェス（主催：鳥取県商工労働部）	米子コンベンションセンター	30名 （利用登録者）

②タイアップ事業

○日本政策金融公庫との連携「高校生ビジネスプラン作成講座」の開催

開催日	内容	会場	参加者
8月7日	・「ビジネスプラン作成講座（アイデア発想編）」 講師：安田創氏（日本政策金融公庫中国創業支援センター） ・図書館活用講座　講師：野間勤資料課司書 ・ＩＮＰＩＴ鳥取県知財総合支援窓口のご紹介，Ｊ-ＰｌａｔＰａｔ操作体験 講師：田渕一十志氏（ＩＮＰＩＴ鳥取県知財総合支援窓口） ・プラン作成、発表	鳥取立図書館	2校 6名

8月8日	・「ビジネスプラン作成講座(アイデア発想編)」 講師: 安田創氏 ((株)日本政策金融公庫中国創業支援センター) ・図書館活用講座　講師：安井瑠梨米子市立図書館職員 ・ＩＮＰＩＴ鳥取県知財総合支援窓口のご紹介、Ｊ-ＰｌａｔＰａｔ操作体験 講師: 澤田宏二氏（ＩＮＰＩＴ鳥取県知財総合支援窓口） ・プラン作成、発表	米子市立図書館	2校 4名

（3）パネル・商品展示等

鳥取県認定グリーン商品のリレー展示の開催

展示内容　鳥取県認定グリーン商品の実物の展示、紹介パネルの展示など
循環資源を活用した製品の展示物とともに、ＳＤＧｓとリンクさせ関連図書等を図書館で展示した。
主催:鳥取県認定グリーン商品普及促進協議会
期間:令和7年9月25日(木)～令和8年2月12日(金)まで

期間	展示館
9月25日～10月23日	県立鳥取商業高等学校
10月1日～10月30日	県立図書館
10月2日～10月30日	県立米子工業高等学校
10月24日～11月7日	県立鳥取盲学校
10月31日～11月28日	大山町立図書館
11月12日～11月26日	琴浦町立図書館
12月3日～12月17日	県立倉吉西高等学校
12月24日～1月28日	県立皆生養護学校
1月15日～2月12日	米子松陰高等学校
1月16日～2月12日	日南町図書館

2　医療・健康情報関係事業

（1）関係機関との連携

開催日	内容	会場	参加者等
5月28日	認知症の本人による図書館ツアー（館内標示の見学）	県立図書館	24名
8月1日～8月30日	健康政策課との連携展示「ハンセン病問題啓発パネル展」（再掲）	県立図書館	-
9月1日～9月29日	健康政策課との連携展示「「知って、難病のこと。」（再掲）	県立図書館	-
9月1日～9月29日	長寿社会課との連携展示「認知症になっても暮らしやすいまちづくり」（再掲）	県立図書館	-
1月14日～2月27日	健康医療局医療・保険課との連携展示「第62回献血運動推進全国大会に向けた「標語」「ポスターデザイン」入賞作品等の展示会」	県立図書館	-

（2）ミニ展示

鳥取県医師会公開健康講座、県立中央病院市民講座と連携したミニ展示を実施した。

実施期間	展示名	連携先	貸出冊数
3月14日～4月9日	骨粗鬆症の恐怖　何もしなければ５人に１人が骨折します	医師会	6冊
4月11日～5月7日	実は身近な肝臓がんのお話	医師会	4冊
5月25日～6月29日	ロボット手術について	中央病院	11冊
5月9日～6月11日	看取り　多死の時代	医師会	0冊
6月13日～7月9日	肺炎とその予防	医師会	3冊
7月11日～8月13日	あなたに漢方薬ができること	医師会	15冊
8月15日～9月10日	大切にしたい腎臓の健康～腎臓を守る生活と治療の話～	医師会	3冊
8月15日～9月29日	知ってほしい心臓と血管の病気　-弁膜症と大動脈瘤の最新治療-	中央病院	9冊
9月11日～10月30日	スポーツとこころの育ち、発達段階に合わせた子どもの体づくり	医師会	13冊
10月22日～11月12日	知っておきたい前立腺の病気～炎症・肥大症・がん～	医師会	3冊
11月7日～11月29日	フレイル予防	中央病院	13冊
11月14日～12月10日	聞いてビックリ！腸にまつわるあれこれ	医師会	7冊
12月12日～1月18日	難聴とその対処	医師会	10冊
2月4日～2月18日	子宮がん・卵巣がん～あなたとあなたの大切な人のために～	医師会	2冊
2月19日～3月11日	沈黙の臓器・膵臓のトリセツ ～はたらき・病気・早期発見～	医師会	16冊
2月13日～3月11日	肝臓・胆道・膵臓の治療	中央病院	17冊
3月13日～4月8日	うつ病～治療の最前線から～	医師会	9冊

3　法情報関係事業

（1）相談会

①「行政書士無料相談会」鳥取県行政書士会とのタイアップ
　　○4月から12回開催　相談数 20件

②「司法書士無料相談会」鳥取県司法書士会とのタイアップ
　　○4月から11回開催　相談数 87件

（2）各種セミナー・講座他（タイアップ事業）

開催日	テーマ	会場	参加者
7月11日	第1回労働セミナー「労働公認心理士が教える　仕事に活かせる心の回復力の高め方」	県立図書館	67名

9月18日	第2回労働セミナー「ご存じですか？介護休業法改正のポイント」	県立図書館	26名
10月23日	第3回労働セミナー「知らなきゃトラブル　ハラスメント相談窓口対応のポイント」	県立図書館	28名

（3）パネル展示（タイアップ事業）

開催日	テーマ	会場
4月1日～4月29日 11月1日～11月29日	社会人のためのワークルール	県立図書館

4　大学・各種団体とのタイアップ事業

（1）鳥取大学サイエンス・アカデミー・県民カレッジ特別講座

開催日	テーマ	参加者
4月26日	一式飾り～山陰に息づく暮らしの芸術～	17名
5月10日	「伴侶動物（ペット）の高齢化と暮らし」	27名
5月24日	つながりが心を守る～Social Networking Service(SNS)とメンタルヘルスの関連～	23名
6月14日	自分のことも相手のことも。 ともに大切にするコミュニケーションのはなし	34名
6月28日	鳥取の身近な自然現象の謎に迫る	40名
7月12日	子どもたちの健やかな成長に向けたデジタル技術との付き合い方	21名
7月26日	八頭町出身の夭折の歌人・杉原一司の短歌・評論にふれる	18名
8月23日	木の道具からみた鳥取の歴史	21名
9月13日	＜とっとり県民カレッジ特別講座＞ 地震と地震災害―なぜ山陰に地震が多いか―	56名
9月27日	2024年能登半島地震のライフライン被害の特徴と課題	30名
10月11日	＜とっとり県民カレッジ特別講座＞ 豪雨による自然災害と防災・減災＜情報の収集と活用＞	31名
10月25日	巨大地震津波と気候変動に伴って激甚化する自然災害への備え	37名
11月22日	子どもの自死を考える	20名
12月13日	＜とっとり県民カレッジ特別講座＞ 「空き家を活かす地域になろう」	34名
3月28日	ランニングを考える	19名

（会場：県立図書館　開催回数：15回　受講者：延べ428名）

（2）公立鳥取環境大学公開講座・県民カレッジ特別講座

開催日	テーマ	参加者
10月04日	SDGsとは何であり、何ではないのか　～SDGs取り残したものたちから～	－
12月20日	ヒットドラマ・映画から学ぶ消費者像　～恋愛今昔物語～	－

（会場：県立図書館　開催回数：２回）

6　講演等の記録

日時	イベント・講演	会場	参加者
6月22日	伊藤忠記念財団読書バリアフリー研究会特別研修 「鳥取県立図書館における読書バリアフリーの取組について」 講師:小林みちる(情報相談課図書担当係長)	国立国会図書館国際子ども図書館	85名
6月1日	日野町図書館開館３０周年記念講演会 講師：小林隆志（情報相談課課長補佐)、高橋真太郎（支援協力課長)	日野町図書館	30名
7月25日	よなご〇〇カイギvol.8　コモンってなーに？ 講師：高橋真太郎（支援協力課長)、モリテツヤ氏（汽水空港店主)	米子コンベンションセンター	50名
11月22日	ちえの森ちづ図書館 開館５周年記念講演会 講師:高橋　真太郎(支援協力課長)、小林　隆志(情報相談課課長補佐)	ちえの森ちづ図書館	37名
11月26日	第６０回日野郡身体障害者健康づくり交流大会 「本を使って、イキイキ元気～「あたまイキイキ音読教室」の取組～」 講師:佐伯　真由佳(支援協力課係長)	江府町防災・情報センター　２階　研修室	18名
12月17日	KinoDen公共図書館ユーザー会 「鳥取県立図書館電子書籍サービスについて」 事例報告者：中村　愛（情報相談課相談担当司書)	オンライン	都道府県立図書館等34館
12月19日	鳥取短期大学司書科目授業「情報サービス論」における特別講義講 講師:高橋　真太郎(支援協力課長)	鳥取短期大学	16名
2月13日	徳島県第2回公立図書館等職員研修会 講演「鳥取県の読書バリアフリー推進の取組について」 講師:小林　みちる(情報相談課図書担当係長)	オンライン	40名

7　執筆の記録

No.	タイトル等	掲載誌等	執筆者
1	窓：異動の季節と図書館	図書館雑誌４月号	小林隆志
2	窓：図書館は成長する有機体を地でゆく	図書館雑誌８月号	小林隆志
3	窓：市町村立図書館と共に歩む都道府県立図書館	図書館雑誌１２月号	小林隆志

8　鳥取県立図書館視察者一覧

月	視察者
5月	公益財団法人伊藤忠記念財団
8月	東京の高校生(商工労働部関係)

月	視察者
8月	青翔開智中学校生徒
8月	愛媛県立図書館司書
9月	鳥取短期大学学生
9月	石川県立図書館
9月	公益財団法人伊藤忠記念財団
10月	愛知教育大学学生
10月	堺市議会議員
1月	大阪公立大学学生
1月	参議院法制局職員
3月	佐賀県立図書館職員

9　見学等実績

実施日	団体名	参加者数
7月30日	鳥取県立倉吉産業高等学校	9名
8月1日	鳥取県立岩美高等学校、鳥取県立智頭農林高等学校、鳥取県立鳥取商業高等学校	17名
9月19日	鳥取県立鳥取西高等学校	13名
9月26日	鳥取市立東郷小学校	9名
10月2日	鳥取市立宮ノ下小学校	26名
10月7日	鳥取市立大正小学校	45名
10月10日	旧鳥取大学教育学部松尾研究室	4名
11月5日	鳥取市立醇風小学校	32名
11月7日	鳥取市立末恒小学校	27名
11月27日	公立鳥取環境大学	19名
12月3日	鳥取市立稲葉山小学校	30名
12月12日	鳥取短期大学	14名
計		245名

10　職場体験等実績

実施日	事業名	実施団体	日数	参加者数
6月24日～27日	職場体験活動	鳥取市立西中学校	4日	1名
8月28日～29日	職場体験活動	青翔開智中学校	2日	4名

１１　実習等実績

［受入］

期間	内容	研修場所	日数	人数
9月7日～9月13日	図書館実習（鳥取短期大学）		5日	1名
9月22日～9月27日	社会教育実習（鳥取大学地域学部）		5日	1名

１２　メディア掲載

1　県立図書館がマスコミに取り上げられた記事

No.	掲載月日	内容（見出し等）	マスコミ名
1	R7.4～通年	読書バリアフリー関連情報	NHK鳥取放送局ラジオ
2	R7.8.14	戦争の記憶伝承考える機会に　県立図書館で企画展	日本海新聞
3	R7.8.15	水木しげるさん、エッセーに込めた思い　推敲の跡残る直筆原稿	山陰中央新報
4	R7.8.15	戦争証言　肉声でつなぐ　県遺族会と県　映像で残す取り組み	朝日新聞
5	R7.8.16	戦争資料　知事が視察　県立図書館「記憶伝承の役割　行政も	読売新聞
6	R7.8.20	【戦後80年】お近くの図書館で「戦争」を知り、「平和」について考えてみませんか？	鳥取県教育ポータルサイト
7	R7.8.20	「こんとあき」パネル展	日本海新聞うさぎの耳WEB版
8	R7.8.23	鳥取県の昔話を聞く会　中嶋須美子講師について	鳥取県社会福祉協議会シニアバンク
9	R7.8.29	特別資料展　戦後８０年　県民の継承のいとなみ　イベント案内	読売新聞
10	R7.9.1	ma-nabi２２０号東部企画展案内　令和７年度鳥取県立図書館特別資料展　イベント情報	鳥取県立生涯学習センター
11	R7.11.15	実践報告「学校図書館支援センターの取組」～子どもたちの成長を支えるために～	小学図書館ニュース
12	R7.12.1	いつでもどこでも読める「電子書籍サービス」	とっとりNOW148号
13	R7.12～R8.1	鳥取県読書バリアフリー計画改訂案への意見募集	NHK鳥取放送局ラジオ
14	R8.2	令和７年度バリアフリー映画上映会	NHK鳥取放送局ラジオ
15	R8.2.18	献血の標語やポスター展示　鳥取県立図書館で　推進大会入賞作品	日本海新聞
16	R8.3.30	雑賀さん（青翔開智中１年）大賞輝く 本、書店、図書館にまつわるエピソード大賞	日本海新聞

2　「出会いの広場」（日本海新聞）掲載（県立図書館が担当したもの）

No.	掲載月日	内容（見出し等）	執筆担当者
1	R7.4.1	本、書店、図書館にまつわるエピソード　大賞に永見邦子さん「時空を超えて人を繋げる本」	岩﨑武史

No.	掲載月日	内容（見出し等）	執筆担当者
2	R7. 8. 5	県内公共図書館でつむぐ平和への思い	佐藤紘一
3	R7. 9. 2	県立図書館の本が届く　宅配システムを便利に使おう	高橋真太郎
4	R7. 9. 30	創業の一歩を後押し　ビジネス支援サービス　来月、３会場で勉強会	安藤理恵
5	R7. 11. 11	本通し異文化に触れる　環日本海交流室	田中千里
6	R7. 11. 25	読書の秋から続けて冬も！「図書館へ行こう！キャンペーン」	佐伯真由佳
7	R7. 12. 9	「好き」の熱量を間近に　１４日、倉吉　ビブリオバトル県大会　おすすめポイント紹介	浪花めぐみ
8	R7. 12. 23	誰もが読書できるように　県読書バリアフリー計画～改訂案への意見募集～	小林みちる
9	R8. 1. 6	よみがえる過去の記録と資料のデジタル化	小林隆志
10	R8. 1. 20	電子書籍との出会いを創出　サービス開始から２年	中村愛
11	R8. 2. 17	新規就農者をサポート　情報収集や活用法伝授　鳥取　来月１日にセミナー	小林隆志
12	R8. 3. 31	大賞に雑賀あかりさん時を超えて対面　第９回「本、書店、図書館にまつわるエピソード大賞」	浪花めぐみ

3　県立図書館を取材した番組企画等

No.	放映・放送月日	内容（見出し等）	マスコミ名
1	R7. 8. 15	特別資料展「戦後８０年　県民の継承のいとなみ」の知事観覧の取材	日本海テレビ
2	R7. 10. 9	テレポート山陰 中嶋須美子さん特集番組	BSS 山陰放送
3	R7. 10. 29	スタートアップ創業勉強会（米子会場）	中海テレビ放送
4	R7. 12. 15	多文化を知るイベント	日本海ケーブルテレビ

１３　蔵書の状況

１１　令和７年度増加冊数等

分類等		前年度末冊数	購入	寄贈	生産その他	除籍	計	年度末冊数
一般図書（含環日本海交流室）	0 総記	45,171	822	62	6	△1,026	△136	45,035
	1 哲学	47,233	652	8	11	△37	634	47,867
	2 歴史	94,741	1,199	56	4	△109	1,150	95,891
	3 社会科学	224,152	3,948	146	145	△429	3,810	227,962
	4 自然科学	84,657	1,852	35	11	△292	1,606	86,263
	5 工学	79,230	1,646	54	△4	△135	1,561	80,791
	6 産業	53,911	931	54	1	△317	669	54,580
	7 芸術	79,852	1,412	55	8	△927	548	80,400
	8 語学	22,398	416	9	7	△121	311	22,709
	9 文学	158,540	2,180	95	△201	△187	1,887	160,427
	10 その他	4,109	283	79	△34	△22	306	4,415
	計	893,994	15,341	653	△46	△3,602	12,346	906,340
郷土・県人資料		159,532	453	2,057	203	△20	2,693	162,225
児童図書		134,789	3,453	48	△327	△250	2,924	137,713
協力用図書		87,939	795	19	389	△126	1,077	89,016
点字図書		4,952	0	7	0	△473	△466	4,486
特殊資料		4,756	0	402	0	0	402	5,158
映像録音資料		12,137	149	17	1	△20	147	12,284
その他		1,797	29	6	0	0	35	1,832
合計		1,299,896	20,220	3,209	220	△4,491	19,158	1,319,054

○　映像録音資料内訳

CD	LD	VTR	カセットテープ	DVD	計
7,213	929	1,387	437	2,318	12,284

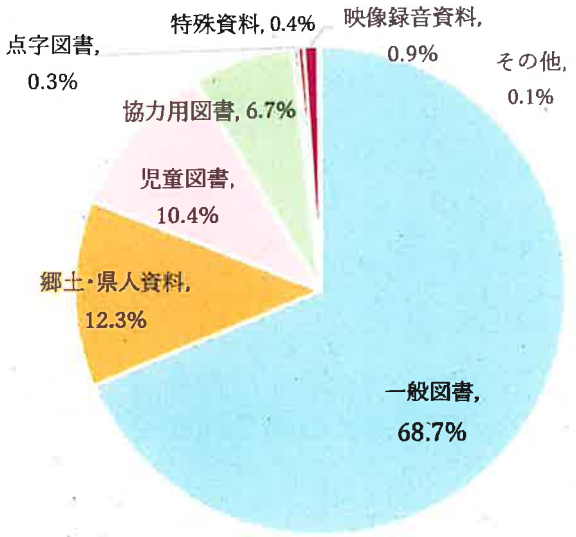
○　環日本海交流室資料内訳

	前年度末冊数	令和７年度					年度末冊数
		購入	寄贈	その他	除籍	計	
中国語	7,231	171	97	0	△71	197	7,428
ハングル	6,672	223	141	0	△21	343	7,015
ロシア語	4,803	0	0	0	0	0	4,803
モンゴル	102	0	4	0	0	4	106
英語	126	0	2	0	0	2	128
日本語	12,567	218	7	0	△ 109	116	12,683
計	31,501	612	251	0	△ 201	662	32,163

年度末全資料数

（単位：冊）

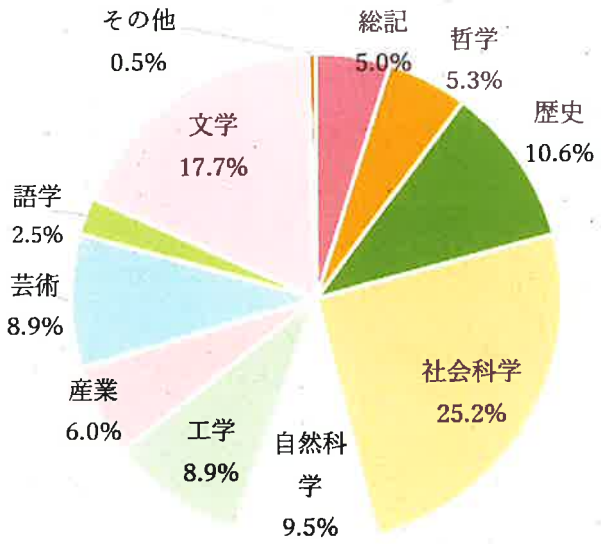
一般図書	906,340	68.7%
郷土・県人資料	162,225	12.3%
児童図書	137,713	10.4%
協力用図書	89,016	6.7%
点字図書	4,486	0.3%
特殊資料	5,158	0.4%
映像録音資料	12,284	0.9%
その他	1,832	0.1%
合計	1,319,054	100.0%



年度末一般図書資料数

（単位：冊）

総記	45,035	5.0%
哲学	47,867	5.3%
歴史	95,891	10.6%
社会科学	227,962	25.2%
自然科学	86,263	9.5%
工学	80,791	8.9%
産業	54,580	6.0%
芸術	80,400	8.9%
語学	22,709	2.5%
文学	160,427	17.7%
その他	4,415	0.5%
合計	906,340	100.0%



2　新聞、官・公報（主なもの）

名称		保存期間	名称		保存期間
朝日新聞	本紙	昭和55.1～	鳥取新報	本紙	明治30～昭和14
	縮刷版	明治21.7～	因伯時報	本紙	明治43～昭和14
	鳥取版	昭和26～61	日本海新聞	本紙	昭和14～
毎日新聞	本紙	昭和55.1～	山陰中央新報	本紙	昭和48～
	縮刷版	昭和18.8～58.12			
読売新聞	本紙	昭和55.1～		縮刷版	昭和48～54
	鳥取版	昭和28～61	官報		明治41～
日本経済新聞	本紙	令和7.1～		復刻版	明治16.7～40.12
	縮刷版	昭和63.1～	県公報		昭和4～
産経新聞	本紙	昭和55.1～	衆議院・参議院会議録		明治23～

保存期間中一部欠号している場合もあり

6　鳥取県立図書館資料収集方針

（目的）

第１条　この方針は、鳥取県立図書館（以下「県立図書館」という。）における図書館資料の適正かつ有効な収集を図るため、必要な事項を定めることを目的とする。

（収集の基本方針）

第２条　県立図書館が収集する資料は、図書館法（昭和２５年法律第１１３号）第３条第１号に規定する図書館資料とし、その種別は次条各号のとおりとする。

２　資料収集に当たっては、図書館法、図書館の自由に関する宣言など関係の規程等を踏まえ、次の事項を基本的な方針とする。

（１）鳥取県文化の発展に寄与し、県民の持つ多様な要求に応えるため、その調査、研究、教養、趣味、娯楽等に必要とされる資料を、幅広く計画的に収集する。

（２）基本的人権のひとつである、知る自由を保障するため、あらゆる思想、信条、学説、宗派に対して、それぞれの観点に立った資料を、公平かつ幅広く収集する。従って、図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようとも、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。

（３）個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりしない。

（４）市町村図書館等に対する援助と、図書館活動推進のための資料を収集する。

（５）小・中・高等学校、特別支援学校図書館等に対する援助と、図書館活動推進のための資料を収集する。

（６）鳥取県の文化的、風土的特性に立脚した、特色ある資料の収集をすすめ、特に郷土に関する資料（以下「郷土資料」という。）の収集に留意する。

（７）本県の経済・産業・文化の発展に貢献し、県民一人ひとりの生活や仕事に役立つよう、専門学術書など地域と個人の課題解決の支援に必要な資料を積極的に収集する。

（８）環日本海交流をはじめとする本県の国際交流の施策に沿った資料を積極的に収集する。

（９）メディアの多様化に対応し、紙媒体資料や映像録音資料等と併せて、電子資料・情報の収集に努める。

（種類別収集方針）

第３条　資料の収集は、前条の基本方針を踏まえ、次の各号に掲げる種類ごとに、当該各号に定める収集方針に沿って行うものとする。

（１）図書

ア　図書は、基本的資料を中心として、各分野にわたり幅広く収集する。さらに、必要に応じて高度で、専門的な資料についても収集する。

イ　外国語図書は、基本的資料及び外国語で書かれた日本に関する資料を幅広く収集する。

（２）逐次刊行物

ア　新聞は、代表的一般紙のほか、地元紙及び各種の代表的専門紙を収集する。縮刷版及びマイクロフィルム版についても、必要に応じて収集する。外国語新聞については、信頼性があり、定評のあるものを収集する。

イ　雑誌は、各分野における主要なもの、調査研究に必要なもの、時宜にかない利用度の高いもの及び地元発行のものを収集する。外国語雑誌は、国際的に定評があり、日本との関係が深いものを収集する。

ウ　その他の逐次刊行物は、必要に応じて収集する。

（３）電子資料

ア　電子情報は、鳥取県関係の情報を中心に、収集・保存する。

イ　電子出版物（ＣＤ－ＲＯＭ、ＤＶＤ－ＲＯＭ等）は、通常の印刷物より利便性が高く、調査研究に役立つものを収集する。

ウ　ネットワーク系資料（オンラインデータベース）は、調査研究及びレファレンスに有用なものを厳選し、環境を整備する。

（４）映像録音資料

ア　カセットテープ、コンパクトディスク、ビデオテープ、ビデオディスク、映画フイルム、スライドフ

イルムなどの資料は、教育的、記録的、文化的価値を勘案し、厳選して収集する。
イ　具体的な収集については、別に指針を定める。
（5）その他の資料
地図、パンフレット、マイクロフィルム等を、必要に応じて収集する。

（目的別収集方針）
第４条　目的別の資料収集方針は、次のとおりとする。
（1）参考図書
県民が調査研究を行うために必要な、辞書、事典、便覧、統計、年鑑等を、各分野にわたり、系統的に収集する。
（2）郷土資料
ア　鳥取県の歴史、風土、政治、社会、文化等に関する郷土資料は、図書を中心とし、古文書・記録、映像録音資料も含めて積極的に収集する。
イ　県内各地域で発行される雑誌、新聞、各種団体等の機関誌、記念誌などは継続的に収集する。
ウ　鳥取県人の著作、各種関係資料などは、網羅的に収集する。
エ　鳥取県、各行政委員会及び県議会が作成し、発行する資料は、網羅的に収集する。この場合において、類縁機関、特に県立公文書館との連携に努める。
オ　県内市町村の発行する資料については、基本的な資料を継続的に収集する。
（3）市町村図書館・学校図書館等貸出用協力図書
市町村図書館及び学校図書館等の実態を考慮し、多様な資料要求に応ずるよう努める。
（4）児童図書
子どもが豊かな人間性を養うことのできる資料を収集する。各分野の評価の定まった資料は、系統的に収集し、充分な複本を揃える。また、児童図書及び児童文化を研究するため資料の収集に努め、特に新刊児童図書は、選定見本として、積極的に購入する。
（5）障がい者・高齢者用資料
点字図書、録音図書、大活字本等を必要とする障がい者・高齢者のために、その収集に努める。また、障がい者・高齢者を理解するための資料を収集する。
（6）環日本海関係資料
ア　鳥取県と交流を行っている環日本海諸国（韓国・中国・ロシア）に関する資料及び各言語で書かれた資料を収集する。
イ　具体的な収集については、別に指針を定める。
（7）特色ある資料
鳥取県の地域的、伝統的特性を生かし、もって現代社会の当面する課題に対応するため、次の資料は積極的に収集し、その充実を図る。
・野鳥に関する資料
・紙に関する資料
これらについては、単に関連図書のみでなく、代表的逐次刊行物、映像録音資料も収集する。

（資料収集における留意事項）
第５条　資料の収集に当たっては、次のことに留意する。
（1）客観的に公正な立場で選定する。
（2）新刊情報誌、カタログ等各種の出版情報、書店等からの現物見計らい、利用者等からのリクエストなどを、広く活用する。また、全国各地のすぐれた 地方出版物について、必要な情報を得るよう努力し、収集に努める。
（3）現代社会の当面する諸問題に、常に関心を持ち、新しく展開している主題の資料は、時期を逸することなく、積極的に収集する。
（4）同和問題をはじめとする人権問題に関する資料は、積極的に収集するものとし、別に指針を定める。
（5）寄贈による以外、入手が困難な資料については、発行者等に積極的に働きかけて収集を図る。
（6）郷土資料、基本的な児童図書は、原則として複本を収集する。その他の利用頻度の高い資料も、必要

に応じて、複本の収集を考慮する。
(7) 常に新鮮で、利用者の期待に応え得る資料を維持し、充実させるため、資料の更新を適切に行う。
(8) 郷土資料の収集及び保存、利用については、他の図書館及び博物館、公文書館、教育センター等の類縁機関と常に協力する。
(9) 一部の専門家に向けて書かれた特殊な主題に関する資料は、慎重に選定する。
(10) 次のものは、原則として収集の対象としない。
ア 学習参考書、受験参考書及び問題集
イ その他、県立図書館資料として不適当なもの。
(11) 資料の収集は、新刊書を中心に行うが、必要に応じて、古書の収集も行う。
(12) 幅広い収集を図るため、類縁機関等から専門書の収集に関して助言を受けるとともに、県民の要求に積極的に応える。

(資料の選定と収集)
第6条 資料の選定は、選定委員会において行う。リクエスト本についても、同様とする。
2 選定委員会は、館長、副館長、各課・係長及び環日本海交流室長で構成し、委員長は館長とする。館長が不在のときは、副館長が委員長の職務を代行する。
3 選定委員会の会議は、原則として週1回開催するものとし、資料課が運営する。
4 資料選定の精度を高めるため、選定リスト及び見計らい図書を、予め各職員でよく検討し、その予備選定に基づいて会議で協議を行い決定する。
5 寄贈資料についても、この方針に基づいて、受入を決定する。

(その他)
第7条 この方針に定めるもののほか、その運用等に関し必要な事項は、別に定める。

附 則
この方針は、平成4年4月1日から施行する。

附 則
この方針は、平成17年4月24日から施行する。

附 則
この方針は、平成28年9月27日から施行する。

7 鳥取県立図書館電子書籍選書方針

(目的)
第1条 この方針は、鳥取県立図書館における電子書籍(オーディオブックを含む)の選書について、必要な事項を定めることを目的とする。

(選書の基本方針)
第2条 電子書籍の選定に当たっては、「鳥取県立図書館資料収集方針」を踏まえて行い、次の事項を基本的な方針とする。
(1) 県民の調査・研究及びレファレンスに有用な参考図書、専門書を選書する。
(2) 鳥取県及び鳥取県出身者に関する資料、野鳥や和紙に関する資料(以下、「特色ある資料」と言う。)については積極的に選書する。
(3) 音声読み上げ機能など、読書バリアフリーに対応した資料を積極的に選書する。
(4) 学校の授業に活用できる資料を選書する。

（5）選書する資料は、永久アクセス権（買切方式）の資料を対象とする。

（資料別選書方針）
第３条　資料別の選書方針は、次のとおりとする。
（1）参考図書、専門書
　県民の生活や仕事、課題解決及び調査研究に必要な辞書、事典、便覧、統計、年鑑等の資料を選書する。
（2）鳥取県及び鳥取県出身者に関する資料及び特色ある資料
　以下の資料を積極的に選書する。
　ア　鳥取県の歴史、風土、政治、社会、文化、人物等に関する資料。
　イ　鳥取県出身者の著作。
　ウ　野鳥や和紙に関する資料。
（3）オーディオブック
　以下の資料を積極的に選書する。
　ア　耳で聞く読書を希望する県民が、読書を楽しむことができ、広く利用が見込まれる資料。
　イ　子どもから高齢者まで、発達段階やライフステージに応じて必要とされる資料。
　ウ　社会科学・自然科学・人文科学・文学等、県民のニーズに幅広く対応できる資料。
（4）読書バリアフリーに対応した資料
　音声の読み上げ、文字の拡大、背景色の変更等、アクセシブルな機能を備えた資料を積極的に選書する。
なお、その他の方針については、前号イ、ウを準用する。
（5）学校の授業に活用できる資料
　小・中・高等学校、特別支援学校等の授業活用に有用な資料を選書する。

（資料選定における留意事項）
第４条　資料の選定に当たっては、鳥取県立図書館資料収集方針第５条に定めるもののほか、紙媒体の図書との補完を考慮し、電子書籍の特長を生かした資料を選書するよう留意する。

（購入資料の決定）
第５条　購入する資料は、鳥取県立図書館資料収集方針第６条に定める選定委員会において協議し決定する。

（その他）
第６条　この方針に定めるもののほか、その運用等に関し必要な事項は、別に定める。

附　則
この方針は、令和５年７月２５日から施行する。

附　則
（施行期日）
1　この方針は、令和８年７月９日から施行する。
（検討）
2　この方針の施行後３年を経過したときは、この方針の規定及びその実施状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。

8　鳥取県立図書館資料保存方針

（目的）
第１条　この方針は、鳥取県立図書館が所蔵する資料の保存に当たって、必要な事項を定めることを目的と

する。

（保存の基本方針）

第２条　前条の「保存」とは、保護及び修復を含み、現在及び将来にわたる利用を前提とするものである。

２　「保存」の対象は、「鳥取県立図書館資料収集方針」第２条第２項に基づき収集された資料である。

３　「鳥取県立図書館資料収集方針」第３条（３）の「電子資料」については、「総合的なデジタル化計画」（平成30年３月策定）の内容に留意して保存を行う。

４　当館は市町村立図書館に比べて資料保存機能の比重が大きい図書館であるとの自覚にたって資料保存対策を進める。

５　郷土資料については、特段の対策を講じねばならない。また、当館がコレクションとして収集している資料についても同様とする。

６　他の図書館等との相互協力に配慮する。

７　資料保存対策を実効あるものにするため、図書館員の資料保存に対する意識を喚起する。

８　資料保存は、「鳥取県立図書館資料収集方針」、「鳥取県立図書館利用規程」、「鳥取県立図書館資料除籍要領」と密接な関連があることに留意する。

（具体的資料保存方針）

第３条　資料保存の具体的手法は次のとおりとする。

（１）環境

ア　温度・湿度の管理

書庫、閲覧区域とも空調設備の保全に万全を期して、大幅に温湿度が変化しないように留意する。

イ　光・照明の適正化

光・照明は、紫外線と熱が資料の劣化要因となるため、直射日光を避け、照明器具は紫外線を軽減するものを極力使用し、保管・閲覧・展示区域においては許される限り照度を低く保つようにする。

ウ　防塵及び防虫

蔵書を塵・昆虫・微生物（黴）等から防護するため、定期的かつ継続的に注意深く清掃し、空調に留意する。

エ　防災

防災については、火災だけでなく、地震・水害その他の災害について、それらに対処するため、防災計画を策定することとする。

オ　盗難防止

資料の盗難防止対策に留意する。なお、部外者の書庫への不正侵入が行われないように考慮する必要がある。

（２）施設、設備

資料の適切な保存のために、適正なスペースを確保するよう、資料の年次的増加、多様化を見込み、資料の除籍を進めるとともに、書庫の整理に努める。

（３）取り扱い

ア　基本的習慣付け

基本的な資料の取り扱いについては、「資料の取り扱い手引き」に従うこととするよう努める。

イ　資料の納品時（資料の一時的保管）

納入された資料で、長期保管する必要がある場合は、紫外線・ほこりの影響を受けにくい場所に保管する。また、必要に応じて燻蒸を行う。

ウ　資料の受入時

受入後、資料の利用に不都合が生じることが想定される場合は、資料の機能に合わせ出来るだけ資料の手入れを行う。

エ　資料の装備

資料の装備については、資料の形態・貴重の是非・装備の必要性・資料への影響等を考慮し、適切な対応を検討する。

オ　閲覧・貸出時

閲覧･貸出･複写業務の資料の取り扱いについては、カウンター業務マニュアルに従うこととする。

（4）保管

資料はその媒体や形態によって区分し、書架の種類も考慮に入れて配架を行う。また、防塵・防虫対策に留意して保管する。

（5）保存

ア　方法の選択

資料のサンプリング調査で実態の把握をし、当館にとっての価値、劣化の程度、利用頻度の３つの側面を合わせて考慮し、次のいずれかによって保存する。

①　原形保存

資料の原形をできるだけ尊重する保存方法である。特に貴重書･郷土資料については、原形の尊重、可逆性のある対策、資料の現状と処置の記録化を遵守する。

②　内容保存

(ア) 資料の原形は変更しても内容の保存を行うもので、製本、媒体変換、買い替え等の方法がある。ただし、製本については安易な改修はしないものとする。

(イ) 媒体変換の方法としては、マイクロ化、電子化又は中性紙への複写とする。

イ　分担保存

書庫の収容スペースには限度があるので、鳥取県立公文書館や国立国会図書館等の所蔵状況を考慮し、保存すべき資料を選択調整して、資料と書庫の経済的活用を図ることとする。

２　映像録音資料、電子資料、マイクロフィルム等紙媒体以外の資料については、資料の特性に留意しながら、前項の保存方針に準じて行う。なお、電子化を行ったデータの保存については、「総合的なデジタル化計画」第３章に留意して行う。

（意識化）

第４条　資料保存対策を実効あらしめるためには、図書館員の資料保存に対する意識が重要である。更に、図書館職員のみならず利用者、業者の資料保存に対する意識を喚起することも重要である。

（1）図書館員

資料保存に対する館員の意識を喚起するため、研修会を行う。また、資料保存上必要な資料の取り扱いに関する手引書を作成する。

（2）利用者

図書館の利用案内、ホームページ等により、利用者に対して資料保存についての注意を絶えず喚起することが望ましい。

（3）取り扱い業者

資料を取り扱うときに、資料保存の意識に基づいて注意を払ってもらうため、業者向けの資料の取り扱いについての手引書を作成する。

（細部規程）

第５条　この方針の運用に当たって必要な事項は別に定める。

附　則

この方針は、平成８年８月 28 日から施行する。

附　則

１　この方針は、平成 29 年４月１日から施行する。

２　平成 29 年度に予定している総合的なデジタル化計画の策定に伴う改正を同年度中に行うものとする。

附　則

この方針は、平成 30 年４月１日から施行する。

9　鳥取県立図書館資料除籍要領

（目　的）

第１条　この要領は、県民に適切な情報を提供するとともに、書庫を含めた図書館資料の適切な管理を図るため、その除籍に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（図書館資料の範囲）

第２条　この要領に定める図書館資料の範囲は、鳥取県立図書館資料収集方針（以下「方針」という。）第２条第１項に規定するとおりとする。

（除籍対象資料）

第３条　図書館資料が次の各号のいずれかに該当する場合は、除籍対象とする。

１　亡失資料

（１）蔵書点検により所在不明が明らかとなり、１か月調査してなお所在が確認できないもの。

（２）貸出資料のうち、利用者が行方不明又は連絡不通となった日以降最初の蔵書点検の終了日までに連絡先の把握ができなかったもの及び災害その他やむを得ない理由により回収不能となったもの。

（３）貸出資料のうち、利用者が亡失し回収不能となったもの。

２　汚損、破損資料

汚損、破損が著しいもので、補修不能又は補修価値がないもの。

３　不要資料

（１）複本があり保存の必要がないもの。

（２）逐次刊行物で、保存年限を経過したもの。

（３）既存資料のマイクロフィルム化、デジタル化等により、保存形態の変更を行い、原資料の保存を必要としなくなったもの。

４　保管換資料

県の他の機関に保管換えを行うもの。

５　数量更正資料

分割又は併合等により数量の更正を行うもの。

６　長期未返却

貸出資料のうち、督促等の努力にもかかわらず回収不能となったもの。

７　次に掲げる資料で、方針第6条の選定委員会において保存の必要がないと認められたもの

（１）同じタイトルで版を重ね出版年が古いもの。

（２）同様の内容を取り扱ったもの。

（３）科学技術の進歩等により内容が陳腐化したもの。

（４）都道府県公共団体以外の団体・機関の出版物

（５）内容が中四国近畿以外の地域のもの。

（６）時間の経過により内容が古くなり、利用価値・資料的価値がなくなったもの。

８　前各号に掲げるもの以外で館長が特に保存の必要がないと認めるもの。

（除籍手続き）

第４条　除籍対象資料は、方針第6条に定める選定委員会において審査し、館長が除籍を決定する。その際は、資料の重要性と国立国会図書館をはじめとする他館所蔵について考慮するものとする。

２　前項の規定により除籍することが決定した資料の除籍手続きは、鳥取県物品事務取扱規則（昭和39年３月鳥取県規則第12号）に定めるところにより行わなければならない。

（その他）

第５条　この要領に定めるもののほか、除籍に関し必要な事項については、別に館長が定める。

附　則

この要領は、平成８年７月11日から施行する。

附　則

この要領は、平成13年６月27日から施行する。

附　則

1　この要領は、平成28年９月27日から施行する。

2　鳥取県立図書館所蔵資料除籍基準は、廃止する。

１０　県内公共図書館設置状況

１　公共図書館

（令和８年６月１日現在）

図書館名	館長名	郵便番号	所在地	電話番号	ファクシミリ
鳥取県立図書館	西尾 麻都子	680-0017	鳥取市尚徳町 101	0857-26-8155	0857-22-2996
鳥取市立中央図書館	中島　泉	680-0845	鳥取市富安２丁目 138-4	0857-27-5182	0857-27-5192
鳥取市立用瀬図書館	太田　潤一	689-1201	鳥取市用瀬町用瀬 832	0858-87-2702	0858-87-2732
鳥取市立気高図書館	中原　登	689-0334	鳥取市気高町北浜 3-121-6	0857-37-6036	0857-37-6037
米子市立図書館	永瀬　良太	683-0822	米子市中町 8	0859-22-2612	0859-22-2637
倉吉市立図書館	北中 恵里子	682-0816	倉吉市駄経寺町 187-1	0858-47-1183	0858-47-1180
倉吉市立せきがね図書館	北中 恵里子	682-0402	倉吉市関金町大鳥居 193-1	0858-45-2523	0858-45-2521
境港市民図書館	嘉賀　收司	684-0033	境港市上道町 3000	0859-47-1099	0859-47-1111
岩美町立図書館	飯野　学	681-0003	岩美郡岩美町浦富 1038-6	0857-72-0510	0857-73-1440
わかさ生涯学習情報館	盛田　恭司	680-0701	若桜町若桜 751	0858-82-6860	0858-82-6861
ちえの森ちづ図書館	竹内　学	689-1402	智頭町智頭 2090-1	0858-75-4123	0858-75-0036
八頭町立郡家図書館	中浦　弘隆	680-0463	八頭町宮谷 256-4	0858-72-6660	0858-72-6661
八頭町立船岡図書館	中浦　弘隆	680-0471	八頭町船岡 539-1	0858-72-3970	0858-72-0813
八頭町立八東図書館	中浦　弘隆	680-0601	八頭町北山 48-1	0858-84-6622	0858-84-6623
町立みささ図書館	安田　寛	682-0195	三朝町大瀬 999-2	0858-43-1145	0858-43-1343
湯梨浜町立図書館	秋久　敏彦	689-0714	湯梨浜町龍島 497	0858-48-6012	0858-32-2210
琴浦町図書館	山根　利恵	689-2303	琴浦町徳万 266-5	0858-52-1115	0858-52-1155
琴浦町図書館赤碕分館	山根　利恵	689-2501	琴浦町赤碕 1140-1	0858-55-7547	0858-55-7534
北栄町図書館	杉川 あゆみ	689-2221	北栄町由良宿 803-1	0858-37-5515	0858-37-5514
北栄町図書館北条分室	杉川 あゆみ	689-2111	北栄町土下 112	0858-36-3219	0858-36-5562
日吉津村図書館	鬼束　雄輔	689-3553	日吉津村日吉津 930	0859-27-0204	0859-27-0624
大山町立図書館	池山　大司	689-3111	大山町赤坂 766-1	0858-49-3010	0858-49-3011
大山町立図書館大山分館	池山　大司	689-3332	大山町末長 269-1	0859-53-3003	0859-53-3015
大山町立図書館名和分館	池山　大司	689-3211	大山町御来屋 263-1	0859-54-2688	0859-54-5215
南部町立法勝寺図書館	角田 有希子	683-0351	南部町法勝寺 341	0859-66-4463	0859-66-0871
南部町立天萬図書館	角田 有希子	683-0201	南部町天萬 558	0859-64-3791	0859-64-3795
伯耆町溝口図書館	橋本 真智子	689-4201	伯耆町溝口 652-1	0859-62-0717	0859-63-0075
伯耆町岸本図書館	橋本 真智子	689-4133	伯耆町吉長 49	0859-68-3605	0859-39-8017
日南町図書館	浅田　幸栄	689-5212	日南町霞 785	0859-77-1112	0859-77-1114
日野町図書館	山田　二郎	689-4503	日野町根雨 129-1	0859-72-1300	0859-72-1320
江府町立図書館	宇田川 恵理	689-4401	江府町江尾 1944-2	0859-75-2005	0859-75-3942

２　大学等図書館

図書館名	館長名	郵便番号	所在地	電話番号	ファクシミリ
鳥取大学附属図書館	海藤　俊行	680-8554	鳥取市湖山町南４丁目 101	0857-31-5672	0857-28-6346
鳥取大学医学図書館	海藤　俊行	683-8503	米子市西町 86	0859-38-6462	0859-38-6469
公立鳥取環境大学情報メディアセンター	齊藤　明紀	689-1111	鳥取市若葉台北１丁目１-１	0857-38-6730	0857-38-6734
鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館	土居 裕美子	682-8555	倉吉市福庭 854	0858-26-9121	0858-26-9121
米子工業高等専門学校図書館	小川　和郎	683-8502	米子市彦名町 4448	0859-24-5006	0859-24-5269

11　沿革

1　旧県立鳥取図書館

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
昭和2年12月22日	鳥取県議会において、御大典事業として図書館設立の件可決。
4年8月10日	文部省、県立図書館設立を認可。
5年12月10日	前年9月、建築に着工した本館、書庫、講堂が竣工。
6年7月18日	講堂において修祓式を挙げ、閲覧室で落成式を挙行。
6年7月21日	閲覧開始。
8年11月22日	鳥取県訓令をもって中央図書館に指定、告示。
18年9月10日	鳥取地方に大地震起こり被害甚大、閲覧業務を一時停止。
20年7月1日	図書館施設を県庁舎に充当するため、全館移転命令を受ける。
20年10月23日	疎開先より順次復帰して、閲覧業務を開始。
22年11月27日	天皇陛下、本館に行幸される。
23年5月1日	米子分館、米子医大にて開館。（設置は前年11月28日）
23年11月16日	倉吉分館、打吹駅前「蔦屋」にて開館。（設置は前年11月27日）
24年10月1日	日野分館、日野高等学校（日野町）内で開館。
25年7月20日	図書館法施行。全館閉架式のところ、一部開架式を採用実施。
26年10月1日	米子分館の本館昇格決定、日野分館が同館の分館となる。
26年12月18日	八頭分館、郡内町村の寄附と県費により国中村にて開館。
27年4月17日	鳥取大火発生、一部建物被災、周辺は焼野原となって罹災者収容、閲覧中止。
28年6月27日	気高分館にて県内初の自動車文庫を開始。（郡内のみ）
32年4月15日	視聴覚ライブラリーを県教育委員会事務局社会教育課へ移管。
33年4月1日	鳥取県立図書館協議会に関する条例公布。
39年11月1日	本県出身者著作物の保存紹介のため、県人文庫を設置。
42年8月1日	小学生への貸出しを開始。
42年10月19日	明治百年事業の一環として、鳥取藩史（全7巻）刊行決定。
46年3月31日	気高分館廃止。
50年4月1日	鳥取藩池田家資料の県立博物館への移管を完了。
51年3月31日	八頭分館廃止。
54年3月23日	倉吉分館、移転新館落成、開館。
58年4月1日	一般図書室の貸出を開始。
	自動車文庫を市町村図書館・中央公民館に対する協力図書セット配本方式に改める。
平成元年4月1日	倉吉分館廃止。（倉吉市へ移管）
2年3月31日	県立鳥取図書館廃止。

2　鳥取県立図書館建設の経緯

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
昭和54年3月	鳥取図書館建設調査委員会が鳥取県立鳥取図書館建設調査報告書を公表。
56年1月14日	鳥取大学附属小・中学校、湖山地区に移転決定。
56年1月22日	県政100年記念事業として図書館の建設決定。
56年6月28日	同跡地利用計画で図書館・文書館・県民会館の建設予定地として発表。
56年11月	鳥取大学附属小・中学校跡地利用計画検討委員会を設置。
60年10月11日	鳥取県立図書館建設準備会設置。

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
61年 2月10日	鳥取大学附属小･中学校跡地利用計画検討委員会最終報告で3館併設を公表。
61年10月 7日	県民会館・図書館・公文書館基本構想指名設計競技を9社により実施。
62年 3月10日	基本構想指名設計競技の当選作品決定。(佐藤武夫設計事務所)
62年 5月22日	佐藤武夫設計事務所と基本設計契約。
62年11月12日	佐藤武夫設計事務所と実施設計契約。
63年 7月 9日	鳥取県立図書館・公文書館の建設工事着工。
平成 2年 3月20日	鳥取県立図書館・公文書館の建設工事完成。(建設工事費3,555,307千円)

3　鳥取県立図書館

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
平成 2年 4月 1日	鳥取県立図書館の設置及び管理に関する条例（鳥取県条例第2号)、鳥取県立図書館管理規則施行。 なお、閲覧・貸出業務は引き続き6月29日まで旧館で行う。
2年 7月 1日	県立米子図書館廃止（米子市へ移管)。
2年 7月 1日	移転と開館準備のため9月末まで臨時休館。
2年 9月29日	鳥取県立図書館・公文書館の開館式挙行。
2年10月 1日	業務開始。コンピュータ稼動開始（国立国会図書館及び端末機設置市町村とのオンライン化)。宅配便による資料提供サービス試行。
2年12月 5日	鳥取県図書館協会設立総会開催。
3年 4月 1日	宅配便による資料提供サービスの本格実施。
5年 5月21日	全国図書館大会開催準備委員会設置。
5年 9月21日	一般図書室（1階）に環日本海図書コーナーを開設。
6年 6月 8日	全国図書館大会実行委員会設置。
6年10月26日	全国図書館大会開催（10月28日まで)。
7年 4月21日	環日本海交流室開設。
7年 5月 1日	倉吉市立図書館と司書相互派遣（12月31日まで)。
7年 7月26日	ロシア連邦沿海地方の図書館と図書館業務協力に関する協定を締結。
8年 6月 6日	中国河北省図書館と図書交換に関する協定を締結。
9年 6月13日	韓国江原道春川市立図書館と図書交換に関する協定を締結。
10年 9月30日	第6書庫に集密書架設置。
12年 7月 1日	ホームページを開設し「とりネット」とインターネットからの蔵書検索等の情報提供を開始。
12年10月18日	鳥取県図書館横断検索システム開始。
13年 4月 1日	5月から10月までの開館時間を19時までに延長。 個人貸出に係る貸出点数の増(5冊以内→8冊以内)。
13年 7月20日	月曜・祝日開館試行開始。
13年11月 3日	貸出手続確認装置設置。
14年 4月 1日	月曜・祝日開館本格実施。
14年 4月25日	図書館ボランティア活動講習会を開催し活動を開始。
14年12月 1日	鳥取大学附属図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
15年2月1日	鳥取環境大学情報メディアセンターと図書館利用の相互協力に関する協定を締結。 市町村図書館等への大量一括貸出図書の搬送を業者に委託。
15年4月1日	児童書の全点購入を開始。 鳥取市民図書館と司書相互派遣(～平成16年3月31日まで)。

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
15年4月22日	ビジネス支援委員会を立ち上げ、仕事に役立つビジネス支援サービスのあり方を検討。
15年6月1日	高等学校15校に対して、宅配便による資料提供サービスを開始。
15年7月	高等学校10校に対して、セット図書の貸出を開始。
16年2月1日	米子工業高等専門学校図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。 バリアフリー工事。
16年3月1日	鳥取短期大学図書館と図書館利用の相互協力に関する協定を締結。
16年4月1日	利用者用インターネット端末の運営開始。 高等学校全校(含私立)に対して、宅配便による資料提供、セット図書の貸出を開始。 県立盲・聾・養護学校に対して、宅配便による資料提供サービスを開始。
16年4月	ビジネス支援事業を本格的に開始。
16年5月	第二月曜休館開始。
17年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子を刊行を開始（シリーズ(1)は尾崎放哉）。
17年9月18日	環日本海交流室開室10周年記念シンポジウム開催。
17年10月11日	シンポジウム「ディスカバー図書館 in とっとり」開催。
17年10月28日	県庁内図書室の開室。
18年2月	第5書庫集密書架設置。
18年2月1日	インターネットからの予約受付開始（市町村利用者カードでも登録すれば可能に）。 同時に利用状況確認・利用者情報変更・ＳＤＩサービスを始める。
18年3月31日	「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の策定。 郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ(2)生田春月の刊行。 高等学校図書館(東・中・西部各1校)に副主幹を配置。
18年4月1日	大規模な組織改正の実施(郷土資料課、環日本海交流室、総務係、相談係、児童図書係、情報発信担当、学校・市町村担当、くらし・産業支援担当、収書・整理係)の新設。
18年4月	医療・健康情報サービス、法情報サービス提供開始。 休館日の変更（第二月曜から第二木曜へ変更）。
18年7月7日	「闘病記文庫」の開設。
19年1月29日	「Ｌｉｂｒａｒｙ　ｏｆ　ｔｈｅ　Ｙｅａｒ　2006」受賞
19年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ(3)田中寒楼の刊行。
19年7月	闘病記文庫開設1周年記念フォーラムを開催。
19年8月	鳥取県立図書館の目指す図書館像・アクションプランを作成。
19年11月	空調設備（熱源機器）全面改修。
20年1月25日	「法情報検索マップ」の提供開始。
20年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ(4)河本緑石の刊行。
20年	「子育てに関する資料コーナー」設置。
20年4月	特別支援学校への巡回相談開始。
20年6月6日	「ディスカバー図書館 in よなご」を開催。
20年6月	利用者用インターネット端末の増設（7台→17台）。 鳥取県政パブリックコメント支援サービス開始。
20年7月	闘病記文庫開設2周年記念シンポジウムを開催。
20年8月	ＣＤ貸出開始。
21年1月	鳥取県立厚生病院図書室オープンに伴い、支援開始。
21年3月17日	「ハンセン病問題啓発資料コーナー」設置。 資料保存検討委員会による提言。
21年3月31日	郷土出身文学者に関する小冊子(5)伊良子清白の刊行。
21年8月21日	日本海テレビより障がい者サービス用機器受贈。

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
21年11月21･22日	鳥取県立図書館開館20周年記念事業「ディスカバー図書館 in とっとりⅡ」開催。
21年11月 28･29日	鳥取県立図書館開館20周年記念関連事業開催（翻訳絵本の読み聞かせ、鳥取に伝わる昔話を聞く会、映画を観る会、図書館探検）。
22年2月13日	環日本海交流室開室15周年記念講演会を開催。
22年 3月	「働く気持ち応援コーナー」設置。
	「環日本海講演会記録集　2002 - 2007」の刊行。
	郷土出身文学者に関する小冊子　シリーズ(6)　生田長江の刊行。
22年	「子育て応援コーナー」設置。
22年 6月	フリースポット（ＦＲＥＥＳＰＯＴ）の提供開始。
23年 2月	図書館システムの更新及びホームページリニューアル。
23年 3月	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ(7)尾崎翠の刊行。
23年 7月	「闘病記文庫」のリニューアル開設。
23年 9月 7日	Ｔｗｉｔｔｅｒを開始。
24年 3月	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ(8)池田亀鑑の刊行。
24年 7月	「ドリームティーンズコーナー」設置。
24年 8月	「まんが王国とっとりコーナー」設置。
24年 9月	「はーとふるサービスコーナー」設置。
	「あたまイキイキ音読教室」開始。
24年10月31日	慶應義塾大学糸賀研究室が全国の公共図書館を対象に実施した「国立国会図書館向けサービス・事業に関する調査」（平成24年6月26日～7月20日実施 10月31日結果公表）において、鳥取県立図書館が「その図書館の活動が優れているから注目している図書館」として、国立国会図書館を除く全国の都道府県・市町村図書館の中で最高の評価を得る。
25年 3月	一般図書室の館内サインをリニューアル。
25年 3月	「法律情報コーナー～暮らしの法律あれこれ～」設置。
	郷土出身文学者に関する小冊子 シリーズ(9)阪本四方太の刊行。
25年 3月31日	「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の改定。
25年 4月 1日	個人貸出に係る貸出点数の増（8冊以内→12冊以内）。
	開館時間中のブックポストへの返却の受付開始。
25年 6月 5日	一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会、公益財団法人鳥取県産業振興機構、倉吉市立図書館との連携協力に関する協定を締結。
25年 6月	ｆａｃｅｂｏｏｋ開設。
25年 7月 5日	「ふるさと鳥取コーナー」設置。
25年 9月	「はーとふるサービスコーナー」リニューアル。
	録音図書の貸出開始。
25年 9月15日	「いきいきライフ応援コーナー」設置。
25年10月10日	一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会、公益財団法人鳥取県産業振興機構、株式会社日本政策金融公庫米子支店、米子市立図書館と連携協力に関する協定を締結。
25年12月	「手話の本コーナー」設置。
26年 3月	郷土出身文学者シリーズ別巻「まんがで読む鳥取県 郷土が生んだ文学者たち」の刊行。
26年 3月14日	「子ども読書応援ルーム」開設。
26年 7月11日	「知ろう！学ぼう！楽しもう！みんなの手話コーナー」開設。
26年 7月	「手話で楽しむおはなし会」開始。
26年 8月 1日	「国際交流ライブラリー」開設。
26年10月	「手話・字幕付図書館紹介ＤＶＤ」完成。

年　月　日	図　書　館　の　歩　み
27年 1月	遠隔手話通訳サービス開始。
27年 2月	「闘病記文庫コーナー」リニューアル。
27年 3月	郷土出身文学者シリーズ特別編『とっとり文学の情景』の刊行。
27年 4月 1日	「学校図書館支援センター」開設。
27年 8月 2日	環日本海交流室開室20周年・国際交流ライブラリー開設1周年記念シンポジウムを開催。
27年10月2・3日	県立図書館開館25周年記念シンポジウムを開催。
28年 2月	図書館システム更新（マイライブラリ機能等追加）、ホームページリニューアル。
28年 3月	郷土出身文学者シリーズ(10)『大江賢次』の刊行。
28年 3月	学校図書館支援センターが事務局となり、「とっとり学校図書館活用教育推進ビジョン」の策定と「つなげる・ひろげる・そだてる～学校図書館活用教育ハンドブック」を作成。
28年 4月	デジタル検討委員会設置（館内）。「託児で来ぶらり」開始。
28年 7月	「闘病記文庫」リニューアル。「闘病記文庫」開設10周年記念講演会開催。
28年11月	「Ｌｉｂｒａｒｙ　ｏｆ　ｔｈｅ　Ｙｅａｒ2016 ライブラリアンシップ賞」受賞。
29年 3月	郷土出身文学者シリーズ(11)『鳥取ゆかりの女性文学者』の刊行。
29年 4月	サポートの必要な家庭応援サービスを開始。
30年 3月	「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の第2次改定。
30年 3月	郷土出身文学者シリーズ（特別編）『とっとり文学の情景（増補版）』の刊行。
30年 4月 1日	北栄町図書館と司書相互派遣（31年3月31日まで）
31年 2月	「放送ライブラリー」（放送番組センター）利用開始。
令和元年 6月	米国図書館協会（ＡＬＡ）2019年次大会「ジャパンセッション」において、当館の医療・健康情報サービス、高齢者サービスに関する事例を発表。
2年 2月	「とりサーチギャラリー」開設。
2年 3月	特定天井耐震対策工事実施（8/19～9/13及び2/10～3/17の間休館）。
	新型コロナウイルス感染症対策として個人貸出に係る貸出点数の増・貸出期間の延長（点数：12冊以内→20冊以内・期間：2週間→3週間）。
2年 4月11日	新型コロナウイルス感染症対策として館内閲覧中止、事前予約した図書の貸出のみの対応。
2年 5月 7日	館内閲覧を再開。
2年 9月18日	放送大学と事業連携に関する覚書を締結。
2年10月16･17日	鳥取県立図書館開館30周年記念事業「ディスカバー図書館　ｉｎ　とっとりⅣ」開催。
2年10月	開館記念イベントとして、「特別資料展－県立図書館 30 年のあゆみ－」(10/1～11/11)、「トワイライトツアー」(10/10)、「アフタヌーンツアー」(10/17)、「トークイベント－米国公共図書館×鳥取県立図書館－」(10/18)、「青空ひと箱古本市」(10/18)を実施。
3年 3月 1日	とっとりデジタルコレクション（県立図書館、博物館、公文書館、埋蔵文化財センターの4館共同のデジタルアーカイブシステム）の公開。
3年3月14日	「とっとりデジタルコレクション公開記念シンポジウム」の開催。
3年3月	鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画を全国で最初に策定。
	学校図書館活用年間計画作成のための資料（小学校版）ＨＰ公開。
3年 6月12日	鳥取大学サイエンスアカデミー500回記念講演会の開催。
3年 7月10日	闘病記文庫開設15周年記念シンポジウム2021「新型コロナウイルスとの闘い～アフターコロナにおける図書館の可能性を考える～」の開催。
3年10月31日	読書バリアフリーフォーラムの開催。
3年12月21日	モンゴル中央県D．ナツァグドルジ記念公共図書館と「図書交換に関する協定」を

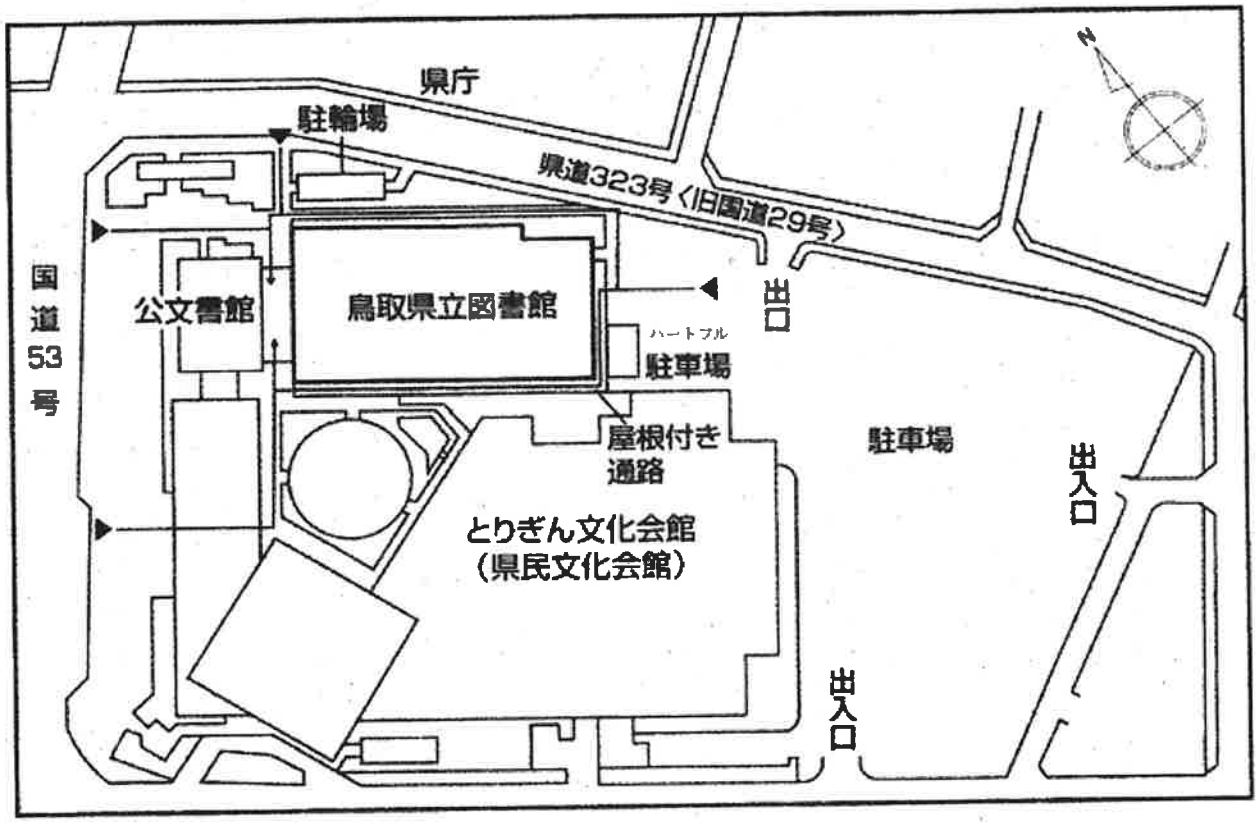
年　月　日	図　書　館　の　歩　み
	締結。
4年 2月	図書館システムを更新（セルフ貸出機、座席管理システムの導入）。
4年 3月 7日	とっとり学校図書館活用教育推進ビジョン改訂版策定。
4年 3月	学校図書館活用年間計画作成のための資料（中学校版）ＨＰ公開。
4年11月26日	図書館総合展　カンファレンスｉｎ鳥取の開催。
4年11月27･28日	第3回都道府県立図書館サミットｉｎとっとりの開催。
5年3月	「鳥取県立図書館の目指す図書館像」の第3次改訂。
5年4月	個人貸出に係る貸出点数・貸出期間を従前に戻す（点数：20 冊以内→12 冊以内・期間：3週間→2週間）。
5年5月	小研修室をフリースペースとして開放。
5年 7月26･27日	モンゴル中央県設立100周年記念事業及び友好交流25周年記念式典に出席
5年12月1日	電子書籍サービス 試行期間開始。（同年1月3日まで）
6年1月4日	電子書籍サービス開始。
6年11月1日	「第17回高橋松之助記念　文字・活字文化推進大賞」受賞
7年3月1日	鳥取県立図書館ビジネス支援20周年記念BIZフォーラムの開催
7年10月10日～	環日本海交流室開室30周年記念事業開催。
12月27日	
8年3月1日	とっとりデジタルコレクション（県立図書館、博物館、公文書館、美術館、埋蔵文化財センターの5館共同のデジタルアーカイブシステム）のリニューアル。
8年3月	鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画（通称：鳥取県読書バリアフリー計画）の改訂

１２　施設の概要

（１）敷地・建物の概要

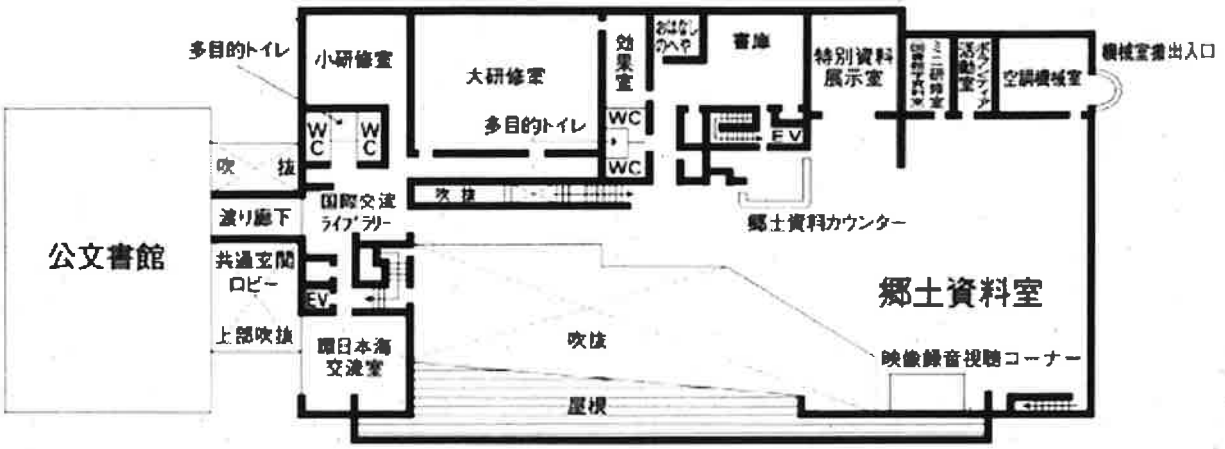
構　　造　鉄筋コンクリート造　地下１階地上２階
敷地面積　29,681㎡
建築面積　3,035.38㎡
延 面 積　8,799.39㎡（図書館　8,694.39㎡、自転車置場105.0㎡）

（２）配　置　図

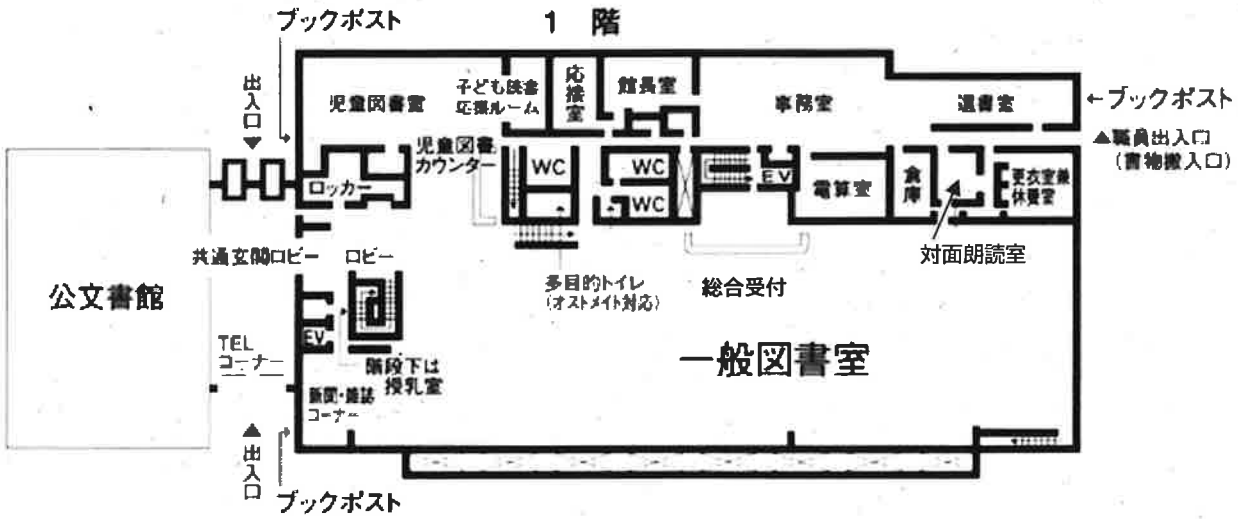


（3）平　面　図

2　階


多目的トイレ
小研修室
大研修室
効果室
おはなしのへや
書庫
特別資料展示室
ボランティア活動室
空調機械室
機械室搬出入口
WC
多目的トイレ
WC
WC
EV
吹抜
渡り廊下
国際交流ライブラリー
郷土資料カウンター
公文書館
共通玄関ロビー
EV
郷土資料室
上部吹抜
国際日本海交流室
吹抜
映像録音視聴コーナー
屋根

1　階


ブックポスト
出入口
児童図書室
子ども読書応援ルーム
応接室
館長室
事務室
選書室
←ブックポスト
▲職員出入口（書物搬入口）
児童図書カウンター
WC
WC
WC
EV
電算室
倉庫
更衣室兼休憩室
ロッカー
共通玄関ロビー
ロビー
対面朗読室
公文書館
多目的トイレ（オストメイト対応）
総合受付
EV
TEL コーナー
階段下は授乳室
一般図書室
新聞・雑誌コーナー
出入口
ブックポスト

地　下


空調機械室
消火ポンプ室
電気室
第3書庫（第6書庫）
ハロンボンベ室
WC
倉庫
消毒室
委託作業員室
製本室
EV
EV
EV機械室
公文書館
EV機械室
荷解室
市町村貸出図書室
第1書庫（第4書庫）
第2書庫（第5書庫）
車庫
ゴミ置場
公文書館・図書館搬出入口
車路

（4）各室の概要

室名	面積 (㎡)	機　能　及　び　内　容
一般図書室	1,570.5	○一般図書を開架 ○新聞（当日）・雑誌を開架 〔図書 151,000 冊、新聞・雑誌 510 タイトル、閲覧席 60 席〕 ○利用者用インターネット端末設置（7 台） ○拡大読書機（2 台） ○遠隔手話通訳タブレット端末（1 台）
児童図書室	261.1	○児童書、絵本を開架 ○児童用新聞・雑誌を開架〔図書 43,000 冊、閲覧席 20 席〕 ○子ども読書応援ルーム（図書、雑誌を開架、閲覧席 8 席）
対面朗読室 児童図書選定用資料室	5.4 20.1	○視覚障がい者への朗読、録音資料の利用 ○児童図書の新刊見本資料（1 年分）を配架〔図書 3,000 冊〕
郷土資料室	839.1	○郷土関係資料、県人文庫、「鳥」「紙」「ハンセン病」コレクションを開架 ○郷土雑誌、前日以前の新聞、地形図・航空写真・外国語図書等を開架 〔図書 42,000 冊、雑誌 36 タイトル、閲覧席 36 席〕 ○映像資料コーナー（4 ブース）
ミニ研修室 (旧図書館学資料室)	30.1	○相談会等
大研修室	265.8	○研修会、講演会等〔120 席〕 ○放送・録画設備、大型スクリーン、プロジェクタ
小研修室	88.3	○研修会、研究会、フリースペース〔30 席〕
環日本海交流室	108.5	○環日本海諸国をはじめとする海外に関する図書を開架 ○新聞・雑誌等を開架〔図書 9,000 冊、新聞・雑誌約 90 タイトル、閲覧席 8 席〕
特別資料展示室	87.2	○各種資料展示等
市町村貸出図書室 書　庫	145.1	○協力用図書を配架 〔協力用図書 87,000 冊、協力車 1 台〕
書　庫	1,755.7	○閉架図書等を収蔵〔図書 700,000 冊〕、特殊資料書庫〔特殊資料（書画等）〕

令和８年度
鳥取県立図書館のすがた
（要覧）
発 行 日　令和８年１０月
編集発行　鳥取県立図書館

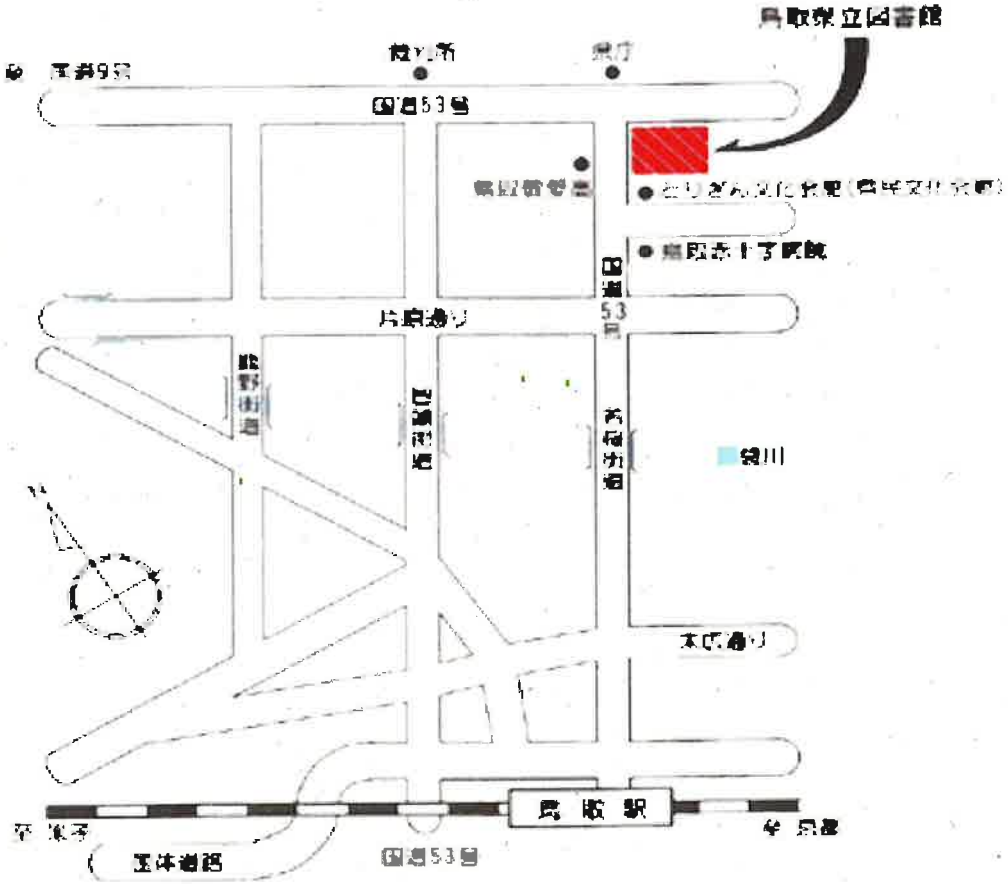
開館時間

国民の祝・休日を除く火曜日～金曜日
　　午前９時から午後６時30分まで(5月から10月の間は午後７時まで)
土・日・月曜日、国民の祝・休日
　　午前９時から午後５時まで

休館日

毎月第２木曜日、毎月末日、年末年始、図書特別整理期間

案内図



鳥取県立図書館

〒680－0017　鳥取市尚徳町101番地
TEL（0857）26－8155（代）
FAX（0857）22－2996
ホームページ:https://www.library.pref.tottori.jp/
E－mail:toshokan@pref.tottori.lg.jp